第6回 杉並区立神明中学校校舎改築検討懇談会会議録(要旨)

会	議	名	第6回杉並区立神明中学校校舎改築検討懇談会
日		時	令和4年11月8日(火)午後2時00分~4時09分
場		所	神明中学校 体育館
出	席	者	懇談会委員 21 名 (欠席 7 名)
傍	聴	者	6 名
次		第	 開会 第5回懇談会の主な意見等について 校舎配置案について プールについて 事務局からの連絡事項
資		料	資料1第5回懇談会の主な意見等資料2第5回懇談会後にいただいた主な意見等資料3プールあり・なし メリット・デメリット (課題)

進行役	本日は、杉並区立神明中学校校舎改築検討懇談会にご出席いただきま
	して誠にありがとうございます。
	4名からご欠席という連絡を受けています。また、1名が少し遅れて
	来るという連絡を受けています。
	傍聴者は現在4名です。
	会議の運営についてですが、傍聴者は発言ができませんのでご了承を
	お願いいたします。
	今回も2時間を目安に進行できればと思います。進行にご協力をお願
	いします。
	それでは、配付資料の確認を事務局からお願いします。
教育施設計画	皆さん、こんにちは。まず、資料を確認させていただきます。
推進担当係長	事前に送付しております。懇談会第6回の次第と、資料1「第5回懇
	談会の主な意見等」、資料2は「第5回懇談会後にいただいた主な意見
	等について」、資料3は、前回と似ているのですが、「プールあり・なし
	メリット・デメリット(課題)」になっております。
	今回の通知でお知らせいたしましたが、前回第5回の資料を持ってき

ていただくようにお伝えしましたが、今日お忘れの方いらっしゃいますでしょうか。よろしいでしょうか。ありがとうございます。

資料については以上になります。

進行役

それでは、次第2「第5回懇談会の主な意見等について」ということで、資料1と資料2について事務局から説明をお願いいたします。

教育施設計画 推進担当係長

それでは、資料1、資料2、続けてご説明させていただきます。

まず、資料1「第5回懇談会の主な意見等」ということで、共通の内容といたしまして、配置をまとめるに当たって、改めて「改築基本方針」を最後まで目を通して見ていく必要があるというご意見。

校舎配置等についてなのですが、教育関係については、様々な生徒が受け入れられる場所があるとよいというご意見や、最近はICT等の整備が進んでいますので、オンラインで授業を見せられるようなスタジオがあるとよいというご意見。校庭については、あらゆる方法を検討して、できるだけ広くしてほしいというご意見。あと、つくりとして、昇降口からの吹き抜けというのは音が響くのではないかというご意見がございました。

続いて、周辺環境については、既存に近いL型のほうが近隣への影響が少ないのではないかというご意見がございました。

防災関係につきましては4点で、防災の観点から見ると、体育館と校庭が一体のほうがよいのではないかというご意見と、その一方で、施設管理の観点からは、災害時に車が校庭に入ってくる場合も想定されるので、校庭と体育館が一体になっていないほうがいいという考え方もあるというようなご意見もありました。

体育館と校庭のレベルが違う場合は、災害時の物資の搬出入を容易にするための方法を検討してほしいというご意見と、災害時の校舎の利用の仕方として、ペットのことや、洗濯物を干す場所のことなども考慮したほうがよいというご意見がございました。

配置についての総合的なご意見としては、L型のほうが I 型よりよいというご意見が前回多かったのですが、仮設期間や工事期間が短いことや、 I 型に比べてL型は懸念事項が少ないこと、あと、 I 型ですと 3 学年が全て同じフロアになってしまうということなどから、L型のほうがいいのではないかというご意見が多かったかと思います。

続いて、資料2を御覧ください。

第5回の懇談会後に頂いた主なご意見ということで、校舎・校庭・プール等についてなのですが、おおむね頂いたご意見は、校庭の広さにつ

いてご意見を頂いたかと思います。

1番目としては、校庭を今までの面積どおりに使えるように、条例等 をクリアして、できるだけ対応策を考えてほしいということ。

2番目としては、体育館が半地下ということなので、それ以外も半地下であるとか、半地下化ができないのかというご意見を頂きました。

3番目は、校庭を広くするということで、できるだけ吹き抜け部分な ど、そういうものは設けないで、できるだけ効率的に造ったほうがよい のではないかというご意見。

それ以外、少し違う話なのですが、ほかの自治体において、広い空間 を確保して、様々な学習環境への対応をしているところがあるので、そ ういった工夫をした建築にというご意見がありました。

5番目としては、文科省の校庭の面積の基準は生徒が適正な学校生活を送るための指標なのに、みどりの条例や歩道状空地は必要なことなのかというようなご意見も頂きました。

関連して、どういった関係機関とどういった話をされたのか報告して ほしいというご意見です。

あとプールについて、必要はなく、校庭をできるだけ広くしてほしい という意見や、防球ネットを高くしてほしいということ。

校庭の仕様は、できるだけ砂が飛ばないようなものにしてほしい。

あと、9番なのですけれども、校庭はこれまでも工夫して使っているので、今後も工夫してやっていけるのではないかというご意見も頂きました。

10番では、町会の総意ということではないけれども、L型がいいのではないかという話が出ているというご意見も頂きました。

それ以外、工事中の対応ということで、工事中、部活など、そういったものについてどう考えているのか具体案を出してほしいということや、移動に考慮した柔軟な対応を希望するというご意見を頂いたところです。

こちらにつきまして、幾つか区から、この1か月の間で、各機関等と お話したこともありますので、何点か回答させていただければと思いま す。

施設設備担当 課長

それでは、私から、前回頂いたご意見につきまして、特に大きな、配置に関することについてご説明させていただければと思います。

最初に、校庭の面積の確保と緑化の計画、その辺の対応を考えてほしいというご意見がございました。

これにつきましては、校庭面積の大きさの確保につきまして、設計を 進めている中で検討をしているのですけれども、特に今回、配置図を見 ていただくと分かると思うのですが、特に敷地の周りに設けてございま す歩道状空地というものがございます。この影響が特に大きいかなと考 えてございまして、この歩道状の空地につきましては、一部緩和ができ ないかということで、所管している区の都市整備部と協議をしていると ころでございます。

歩道状空地の緩和ができれば、その分、校庭の面積が増えることとなりますので、こちらについては協議が終わって決定次第、改めてご報告させていただければと思います。

また、次に敷地の細くなっているところ、ここの体育館からするとちょっと東側のところですけれども、北側の神社様と話合いをした上で、4階建てができないかというご意見がございました。こちらについても、そういった日影の規制のことについて許認可を行っている杉並区の建築課という部署と協議を行ってございます。

日影の許可につきましては、かなり限定的な許可ということで、例えば北側の敷地が崖になっていて、北側の敷地がすごく高いところにあるとか、または、杉並ではあまりないのですけれども、例えば土手があるとか、そういった日影の影響がかなり限定的だという場合に許可の可能性はありますけれども、今回のようなこの敷地のように近隣を含めてほぼ平坦というところでは、北側の敷地がどのような使われ方であっても許可が認められないという回答を得ております。

私からは以上でございますけれども、そのほかの、半地下というところでご意見を頂いておりますので、こちらについては設計事務所からお話しいただければと思います。

設計事務所

スライドが見づらいのですけれども、前を見ていただければと思います。

まず、学校をつくるに当たって、体育館と教室の大きさというのが決まっているというか、今回、神明中学校をつくるに当たって、まず、上の図面なのですけれども、体育館の大きさというのが 24 メートル×30メートルとステージがあるという形になっています。これが主な中学生の体育ですとか部活とかをやるために必要な寸法というので、こちら方向が 24 メートル、こちら方向がステージも入れて 36 メートルぐらいいるという形になります。

次に、下の絵で、右側が普通教室、左側が特別教室の、体育館と今同

じスケールで書いているのですけれども、普通教室については8 メートル \times 9 メートル、廊下が3 メートルぐらいで、特別教室は8 メートル \times 13.5 メートル、普通教室の1.5 倍ぐらいの大きさというのが、大体の基準になるという形になります。

これを基に、今回今I型案、L型案とありますけれども、グラウンドを広げるためには、今建っているところからどこかを地下に持っていかなければいけないと考えると、まず、上のほう、黒い矢印で下に書いてあるのですけれども、グラウンドを広げようとすると、この黒い矢印のように建物を少し南側に何か削らなければいけない。ただ、体育館の大きさというのは決まっているので、I型案の場合は、これを大きくしようとすると、体育館の大きさをすごく細長くするとか、また全然違うところに入れるとか、そういうことをやらなければいけないので、今の計画の中では不可能かなと思っています。

次に、L型ですけれども、L型で、下のほうですけれども、グラウンドを広げようとすると、今現在L型案で4階の建っている部分というのを削ろうとしたときに、教室の大きさと廊下の大きさというのは決まっているので、削るのであればその部分を全部押さないと入らないというか、効率的でないですし、押してしまうとほかの部屋が入らなくなってしまうので、やるのであれば、あの部分全てをなくすという形になってしまいます。

ただそうすると、4階の部分を全部なくしてしまうと、その4階の分を全部地下に入れざるを得ないのですね。今、何度もお話ししているように、日影で建物の高さというのがほぼほぼ決まっているので、そうすると、あの長さで4層分を2つに分けてやると、Lの両側に2階、2階という形で、全部地下2階にしてやっとあそこが削れるという状況になってきます。

実際に、今こういう形で現在のL型案の4階の部分を神社とグラウンドの部分をばさっと切った絵になっているのですけれども、ここの今赤く囲ったところを全て地下に持って行くと、当然グラウンドがその分広がるのですが、こちら側のオレンジ色の部分というのがもともと4階建てのところを全部地下に持って行かなければいけない。そうすると、当然地下に教室を造るということは、光ですとか、風ですとか、そういうものを取り入れるところを造らなければいけないので、「ドライエリア」と言っているのですけれども、掘るということですよね。ここの寸法も、地下が深ければ深いほど、横方向の奥行方向も広くなってくる。

このときに1つ困ってしまうのが、日影が当たるときに基準の地盤面というのがあるのですね。今現状のプランですと、基本的には今の地盤の上に建っていますので、今の地面から何メートルのところの日影と。ただ、こういうふうに掘ってしまった場合、ここの平均地盤面というのが、地面に接している部分の高さと、ドライエリアの下の部分の地面の高さの平均、全周ぐるっとあるのですけれども、そこの平均になってしまうので、当然その平均地盤面というのがぐっと下がってくると、ここのもともと日影のラインよりさらに日影のラインが下がってしまう。そうすると、今ここにピンク色の部分があるのですが、ここの部分が今度建てられなくなってしまうという形になります。

では、またその次に、これをやるとグラウンドというのは、もともとこのラインが今考えていたグラウンドのラインなので、広くは、できないのですけれども、広くなるのですが、これを今度、この日影をかわすためにどうすればいいかというところでやると、建物をグラウンド側にずずずっと。今お見せしたのがこの絵のピンク色に塗られている部分をグラウンド側にずずずっと押して、この青いライン、下がった日影のラインに入るように建てると、結局、このドライエリアがあるので、ドライエリアの部分というのが、今の建物のラインとほぼ一緒になってきてしまう。そうすると、グラウンドの面積というのはほとんど変わらない。地下2階に全部しても、かなり難しくて、かなり今の計画というのはぴったり入っているという部分というのをもう一度確認をして分かりました。

あと、地下に教室ですとか部屋を持ってくることで、風通しが悪いとか、光が入りづらいとか、どうしても湿気が出てしまうとか、あとは、避難のときに、地下2階から1階に下りてくるのと、3階から1階に下りてくるというのでは、スピード感ですとか。地下2階から上って避難するというのは少し時間もかかってくるので、部分的に、体育館のみは半地下にして、それ以外は地上階でやるということが今はベターかなと考えています。

以上になります。

教育施設計画 推進担当係長

最後なのですけれども、資料2の5の質問で、文科省の校庭面積の基準の件と、前回、学校支援本部さんから頂いたご意見もありましたので、 改めてその件についてお話しさせていただきます。

まず、教育上、校庭の広さを確保するということは重要であるという のは認識しております。ただ、行政として、関係法令を遵守するという

ことも当然求められることであります。 中学校設置基準に、ご指摘の基準についてなのですけれども、校庭及 び運動場の面積は、法令に特別の定めがある場合を除き、別表に定める 面積以上とする。その後ただし書きがありまして、ただし、地域の実情 その他により特別の事情があり、かつ、教育上の支障はない場合はこの 限りではないとございます。 今回の神明中の今年度の人数でいいますと 277 人ですので、その基準 でいうと大体 3,970 平米ぐらいがここでいう基準ということにはなり ます。ただ、今申し上げたただし書きがございますので、その基準を満 たしていないから必ずしも駄目だということにはなりません。 また、23区、こういった都心のほうになりますと、地価の高さからな かなか基準を満たす校地を確保するのが難しいという現状もございま す。神明中については、校地が不整形といった制約もある中で、こうい った提案をさせていただいているところです。 区としましては、中学校の設置基準に近づけられるような対応は必要 だと現在も考えておりまして、今回の神明中の改築に当たっては、2回 ぐらい前にも申し上げましたけれども、旧駐在所の土地を学校用地とし て使用できるように確保するなど、そういった努力もして校地を広げる 努力もしておりますし、また現在も歩道状空地につきましては所管課と 協議を重ねているところでございます。 校庭の広さにつきましては、引き続きの検討課題としまして、今後の 設計の中でさらに検討させていただければと考えております。 私からは以上です。 進行役 ありがとうございました。 それでは、資料1と2について、今、主な意見についての説明があり ましたけれども、ご質問はございませんか。 どうぞ、お願いいたします。 校庭の広さの問題なのですが、頂いた資料の校庭配置と比較の表の中 委員 に、I案もL案も全て小さくなると書いてありまして、例えば今言った L型の案だと 450 平米、既存より狭くなるとなっているのですが、今の ご説明もその案に基づいたお考えですか。 教育施設計画 ご質問ありがとうございます。 推進担当係長 校庭の広さにつきまして、前回までに出したものは、470とか300ぐ らい減るという比較表で出させていただきましたけれども、ただいま、 そういった歩道状空地の協議等も含めて、可能な限り今に近づけられる

	ような努力をしていきたいということで考えております。
委員	現状の校庭の広さがある、形もありますので、平米数だけでは比較で
	きないのですけれども、それと比べて、頂いている図というのはそんな
	に大きさが、大きさというか、形が変わっていないのですけれども、そ
	れでもこのL型の1にすると 450 平米狭くなるという表現になってい
	まして、先ほどご説明いただいたのは、それを基準としてのお話ですよ
	ね。地下にしたいというのは。
	いずれにしても、今の話を聞いていますと、現状のこの 450 平米マイ
	ナスになるという案は変えられないというのが、今のご説明でよろしゅ
	うございますか。
施設整備担当	私のほうから補足させていただきます。
課長	私が最初にご説明しましたのは、歩道状空地というものが緩和されれ
	ば、既存で3,050と左上に書いてございますけれども、それとほぼ同程
	度の面積は確保されることになります。ただ、これは申請先の部署との
	協議となってまいりますので、確約はできないのですけれども、その
	3,050 に近い数字を確保できるように協議しているところでございま
	す。
委員	繰り返して申し訳ないです。歩道状空地を設ければ、現状の校庭の広
	さが確保できる。
施設整備担当	歩道状の空地を設けなければ、校庭が今と同程度のものが確保できる
課長	ということです。
	歩道状空地は、道路際に約2メートルの歩道みたいなのを造るので
	す。それによって、今、グラウンドの面積がちょっと狭められてしまっ
	ています。それが今のL型からI型の案なのですけれども、歩道状空地
	を設けなくていいということになれば、現状の神明中学校と同じぐらい
	のグラウンドの大きさが確保できるということでございます。 今、協議
	しているところでございます。
委員	さっき斜めの線が出て、校舎を削らないといけないという図になって
	いましたけれども、例えばそんな教室ならばできるということですか。
設計事務所	先ほどお見せしたのですと、例えば、先ほどお見せした赤い部分を全
	部取ってしまって、この地下2階に全て教室を入れると、ここのピンク
	色の部分というのが今の日影に当たってしまうのです。
	先ほどもご説明したように、平均地盤面という日影の基準となる地盤
	面が、ここにドライエリアという、地下の部分を造ってしまうと下がっ
	てしまいますので、そこが今の日影よりも厳しくなってくる。そうする

	と、これがアウトになってくるので、この校舎をもう少しグラウンド側
	に押さないと成り立たなくなる。そうすると、結局ここのドライエリア
	が必要になってきますので、そうすると今考えているここの緑色のライ
	ンが今考えているグラウンドのラインなのですけれども、結局ドライエ
	リアの分狭まってしまうので、今のL型の計画と同じになってしまうの
	で、地下にしてもあまり効果がないというのをご説明したところです。
委員	その件は了解いたしました。私が聞きたかったのは、今この階段でい
	きますと、斜めの部分が出てしまうというので、校舎をそういう斜めの
	形の校舎にすればできるということになるわけですよね。屋根という
	か、斜めの天井ということに。
設計事務所	斜め天井と、例えばこの青い線ぎりぎりにできるのですけれども、例
	えばここの廊下の部分というのは天井高がこれぐらいになってしまう
	ので、人が入れなかったり。
委員	それは図では分からないのですけれども、そういう隣の教室と一緒に
	なった形の、斜めの天井ならばできるのだけれども、おっしゃったよう
	に、2メートルか3メートルしかないので、実態は使えないよというこ
	とですかね。
設計事務所	そうです。
委員	分かりました。
進行役	ほかにいかがでしょうか。どうぞ。
委員	この間もご説明があったと思うのですけれども、今ご意見があったと
	おり、歩道状空地はどこに意義があるのですか、何のために造るのです
	か。説明があったような気もするのですけれども。子どもにとってです
	か。そういう回答をください。
施設整備担当	杉並区の住環境の指導要綱というのがございまして、これについて
課長	は、近隣の方や、もちろん学校も生徒さんが使いますので、両方にそこ
	を使って、いきなり歩道ですとちょっと危ない場所もありますので。
	今回は、神明中は北側にガードパイプがございますし、西側にもガー
	ドパイプがございますけれども、そういうのが全くない土地ですと、い
	きなり歩道となるとちょっと危ないので、ある程度大規模なものを造る
	場合は、そういった歩道状空地を設けて、近隣または住んでいる人にと
	マウ入れ定則と訊けてノゼといしいるのが揺口ベデゼいナナ
	って安全な空間を設けてくださいというのが趣旨でございます。
委員	そうすると、歩道状空地があって、外側に区道がありますよね。 区道
委員	

施設整備担当	道路からいいますと、まず道路があって、道路と学校の敷地があるの
課長	ですけれども、そこから2メートルほどは学校の敷地内に皆さんが使え
	る空地を設けるのです。そこについてはフェンスとかは設けずに、一般
	の方も歩道を歩けるようにするという形です。
委員	ということは、フェンスは、歩道状空地の内側にあるということです
	ね。だから、校庭が狭まると。ということは、歩道状空地がなくなった
	としても、学校の敷地は広がらない。
施設整備担当	敷地の面積としては削られないですね。
課長	
委員	というイメージですね。分かりました。
施設整備担当	例えばですけれども、大宮前体育館のところとか、ああいう感じで道
課長	路との境のところに歩道があると思うのです。ああいったのが歩道状空
	地でございます。荻窪小も西側のほうにそういうのがございますけれど
	も、そういったのが歩道状空地と呼ばれるものでございます。
進行役	ほか、いかがでしょうか。どうぞ。
委員	今のに関連しますけれども、北側は道路に今、歩行者用のパイプがあ
	りますよね。そのさらに校地側にスペースを設けるというのは、無駄と
	いうか、必要ないような気がするのですが。
施設整備担当	そこがまさに今交渉しているところでございまして、道路のところに
課長	ガードパイプがあるので、また既存で樹木が、特に東側は植わっている
	と思います。そういった既存の樹木を大事にするという観点でも設けな
	いということでできないかという、そこの緩和を今ちょうど交渉してい
	るところでございます。
進行役	ほか、いかがでしょうか。
	今のあれで、少しでもそうかと納得して次に進めればなという。要す
	るに、今の形で建てられないかということで努力しているということで
	すよね。
施設整備担当	先ほど、私と設計事務所がお話したのは、校庭を確保するためには、
課長	その校庭を囲っている歩道状空地をまずどうにかできないかという話
	を私がさせていただいて、建物を地下にすればどうにかできるのではな
	いかというのを検討していただいたのは設計事務所さんのほうになり
	ます。
進行役	でも、地下にすると、日影の部分とか、ドライエリアを設けなければ
	いけなくなってくるので、校庭としては狭くなってしまうという、変わ
	らないということ。設計図と変わらないということですよね。

設計事務所	設計図とグラウンド面積は広がらないので、地下にすることで効果が
	ない。
\#: \alpha=\alph	
進行役	効果がないという。
	今、歩道状空地を少し、今の形で何とか建てられないかということで
	交渉しているということですね。
施設整備担当	今というか、歩道状空地を設けなくてもできないかということを交渉
課長	しているということです。
進行役	どうぞ。
委員	確認ですけれども、歩道状空地、ぜひやめてほしいのですけれども、
	その場合、造らなければいけないとなると、天祖神社の間に造ることに
	なるのですか。それはいいのですか。それはないですか。
施設整備担当	道路沿いをやるので。
課長	
委員	道路だけ。分かりました。
進行役	ほか、いかがでしょうか。ご質問等ございませんか。
	それでは、次に進んでよろしいでしょうか。
	ありがとうございました。
	それでは、次第3の「校舎配置案について」、事務局から説明してく
	ださい。
教育施設計画	ご意見ありがとうございます。
推進担当係長	第4回、第5回と、今の質疑を踏まえまして、今日、配置案を懇談会
	 としてまとめられればと考えておりますので、よろしくお願いします。
	│ │ プール整備のあり・なしについては、配置案がまとまった後に、別に
	 またご意見を頂きたいと考えていますので、よろしくお願いいたしま
	す。
	^ ~ 特に資料等の説明は新たにはしませんが、前回配付いたしました資料
	 の資料4−1から資料6などを御覧いただいて、ご意見いただければと
	思いますので、よろしくお願いいたします。
	ありがとうございました。
	- それでは、I型かL型かというところで、配置案をまとめていければ
	なと思います。

	はいということですので、委員の皆様一人ずつ順番にご意見を頂きたい
	ないということですので、安負の首様 一人すう順番にこ思元を頂さたい。 と思いますが、その前に、ただいまの説明について、前回の説明も踏ま
	えて、ご質問等があればお願いいたします。いかがですか。大丈夫でし

	ようか。どうぞ。
 委員	L型案とI型案と図面を頂いたもので、レイアウトはまた細かいとこ
安良	と主集と「主集と図画を頂くたもので、レイナットなまた幅がくとこ」 ろはまた別でしょうけれども、L型案のほうが、私は今の現状に近いの
	で分かりやすいかなと思うのですが、何回も申し上げたとおり、防災の
	観点からいくと、体育館が一番西側にあって、今のプールの位置に多分しなるのかか、この位置になるのかか、かので、技序と仕事館は、状态は
	なるのかな、この位置になるのかな。なので、校庭と体育館は一緒のほ
	うがいいですよという提案を何回も申し上げてありまして、そのほうが
	イベントでも何でも使いやすいですよという話をしてあります。
	これは、防災というのはいつ起きるか分からないし、そのときの話し
	かないので、常に使い方として、体育館と校庭が離れていても問題がな
	いのだということならば、それは防災のときだけ頑張ればいいのでそん
	なにこだわることは僕はないと思うのですけれども、基本的には、校庭
	と体育館が一緒のほうが、災害に対しては、避難と滞在するということ。
	それから、防災倉庫もそばに置いてくださいという話をしたのですけれ
	ども、防災の観点からいくと、そういうふうにいまだに思っています。
	ただそれは絶対ではなくて、防災というのは、本当にある日、あると
	き、起きるか起きないかということですから、それで日常で校舎の使い
	方が不便だということになれば、それはそんなことは僕はないのだと思
	うので、そこのところの調整はいかがお考えでしょうか。
進行役	お願いいたします。
教育施設計画	ご意見ありがとうございます。
推進担当係長	まさに今、そういった話をこの後、皆さんにしていただこうかなと思
	っていたところでしたので、I 型のこういうところがいいからいいと
	か、L型のこういうところがいいからやっぱりいいとか、なかなか判断
	がつかない場合は態度を表すことも難しいこともあるかと思いますけ
	れども、その辺り、ご意見を頂くのと。
	仮にどちらかの案になったとしても、メリット、デメリットそれぞれ
	ありますので、どちらかの案にまとまった場合は、そちらのデメリット
	の部分を何とか改善できる方法を平面のところで話し合ったり、その
	後、どうしても物理的に難しいことは運用の中で話し合うというような
	形でまとめられればなと考えております。
委員	追加でよろしいですか。
	このL型案の、体育館が一番西側にあるのですけれども、真ん中辺り
	に昇降口という大きなスペースがあるのですが、この中を触るというこ
	とは可能なのですか。それとも、もうこれはいろいろ検討した結果ここ

にしか置けないと、そういうお考えなのかどうか。 さっき言ったように、基本的には体育館と校庭というのは隣接してい るほうが使いやすいだろうと申し上げたので、それはさっき言ったよう に、絶対ではないのですけれども、このレイアウト案から変えることが 可能なのですか。 施設整備担当 今、昇降口については、ちょうどこのL型の折れるところに設けてい 課長 ます。これについては、今、体育館のほうに行ったところにセキュリテ ィラインと書いてあると思うのですが、将来的に開放をするときに、昇 降口を入って西側がどちらかというと開放するエリア、北側が職員室と いうことで、動線上分けやすいかなということで今ここに設けてござい ますけれども、この平面図自体は、必ずしもこうでなければならないと いうほど、まだかっちり決まった、断定的なものではございませんので、 どんどん話が進んでいけば、学校さんと、どの教室が、どの教室がこう だったほうが使いやすいねというのは、後ほど決めていく形になりま す。 ただ、今こちら側からの提案としては、昇降口がここにあったほうが、 生徒さんが入りやすい場所にちょうどありますので、ここがいいのでは ないかということで提案しているということでございます。 委員 スペース的には、体育館が昇降口の部分に入ることもできると、そう するかどうかは別なのですけれども、縦横の、さっき言った20メート ル、30 メートルというのを東西方向に変えれば、この図でいくと入る のかなということで。これは可能かどうかというのは、これからのご判 断なのですけれども。 施設整備担当 今おっしゃられているのは、体育館の位置を昇降口に変えるというこ 課長 とですか。それとも、その上の給食室の辺りということですか。 どちらにしても、基本的には校庭と体育館をくっつけたいということ 委員 があって、そのそばには防災倉庫を置いて、これは災害から見ただけな ですけれども、そういう話をしていますので、体育館が今西側、ここに 置くしかないかなと思いながら、真ん中の昇降口がスペースがあるの で、そこへもし体育館を持ってくると。入らなければしようがないので すけれども、もし入るならば。 今、他にも出ましたけれども、給食室も含めて、その辺りに体育館を 持ってくるということも、図面上は可能ですよね。図面上は可能だから、 使い勝手がいいかどうか。 設計事務所 単純に体育館をここに入れる。例えば昇降口のところとか、給食室の

ところに入れるというのは、単純にそこに移すという、ボリューム的には入る可能性はあるのですけれども、やはり体育館はこれだけ大きなボリュームなので、体育館が真ん中にあると、校舎が分断、体育館を通らないと隣の校舎に行けないとか、そういう状況。あと、体育館の上に重たいものが、教室を乗せないといけないとか、いろいろな複合的なことで。

今回、何度も説明していますように、日影の関係ですとか、建てられるボリュームの関係ですとか、かなり正直、なかなか苦労して決めている部分もあって、我々としては、このL型案については、今の正門に近い位置で、昇降口はやっぱりグラウンドと接しているほうが生徒たちは使いやすい、体育の授業に行くにしても使いやすいですし、そういう観点から、L型案については、職員室の位置、昇降口の位置、一般開放の位置、体育館の位置、これが最善なのかなというところで、今描かせていただいています。

今日、多分これからいろいろなご意見があるかなと思うのです。それを再度お聞きして、我々のほうでもう一回もみ直して、やっぱり体育館はこっちもあり得るかなというのもあるかなと思いますので、その辺は皆様にご意見を頂いてから、また改めて。今のところは、この構成が一番最善かなと考えています。

進行役

よろしいでしょうか。

それでは、ほかに意見ありますでしょうか。

配置案を決めた後、中の細かな部分は検討ありという理解でよろしいでしょうか。

それでは、お一人ずつ、ご意見、ご感想を頂きたいと思います。学識 の先生には最後に頂きます。

まず、事前にご意見を頂いている方がいましたら、事務局からお伝えください。事前にありますでしょうか。大丈夫ですか。

教育施設計画 推進担当係長

先ほど資料2のほうでも記載させていただいたのですが、本日ご欠席の委員から、町会からの意見ということではないのですけれども、町会に持ち帰ったときにそういった意見がありましたというご報告がありました。

以上です。

進行役

分かりました。

それでは、順番に行きたいと思います。学識の先生は最後ということ でお願いいたします。

	それでは、お願いいたします。
委員	この会には町会からということで、私は会長ではないのですけれど
	も、出席させていただいています。
	町会の集まりのときには、ニュースを基に皆さんにお伝えしています
	けれども、まだ全員の意見を集約しているというところまでは行ってい
	ません。
	私は町会というよりは、今日ちょっと意見を言わせていただきたかっ
	たのは、育成とか、学校とか、いろいろ子どもたちの近くで携わってい
	るので、この改築のお話をしたいと思います。
	まず、L型、I型、プールある・なし、それだけで決めるにはとても
	任務が重いなと思っております。それと、何か違うなと感じているのは、
	子どもたちの声が聞こえてこない。杉並の教育ビジョン 2022 の「しあ
	わせを創る」には子どもたちの幸せにというのがあると思うのですが、
	中学生の声をちょっとでも聞けたらいいなと思っています。
	また、現場の先生たちはこの図面とかを見ることができるのでしょう
	か。恐らく、体育館、それから校庭、プールある・なしもそうですけれ
	ども、先生たちはどう思っているのだろうと、私はすごく感じます。
	今思うのは、プールある・なしのこのすごく重たいのを考えるときに、
	ずっとずっと先の子どもたちが幸せでいられるかなと考えたときに、今
	プールなしにして大丈夫、その保障のところが、プールの話は後でと言
	っていましたけれども、プールなしにして本当に大丈夫という自信が私
	にはありません。
	なので、私としては、今、L型のプールありで行ってほしいかなと思
	っています。それには、工事の時間が長かったり、いろいろなことがあ
	ると思いますけれども、今思うのは、せめて子どもたちの声が聞けて、
	子どもたちがこの新しくなる神明中に夢を持って、こんないいことがあ
	るよと思えるような意見がどこかでほしいのと。
	あと、校庭が狭くなって、プールもなくなって、体育館もどうもきれ
	いだけれども狭いらしい、何か子どもたちがうれしくなるようなことが
	1つも見えてこないので、例えば生徒会の人たちが、ちょっと憩える場
	所があるらしい、緑が増えたら何かいいこともあるらしいよというよう
	な、そんな意見をもらってくれたら、背中を押してくれるかなと思いま
	す。
	長くなってしまいましたけれども、以上です。
進行役	ありがとうございます。

司会なのですけれども、まず、生徒の意見は、建て替えのときに伺っ ています。何を残してくれ、こういうふうなところを造ってくれとか、 こういうふうなところがいいな、体育館が例えば広くなるのがいいなと か。ただ、I型がいいかとか、L型がいいとか、そういうことは聞いて はいないのですけれども、子どもたちは校舎が新しくなることに関して は、いいなというふうな思いを持っていると思いますけれども。 あとは、こういうこところを残してくれとか、こういうふうなのがあ ったらいいなというか、そういうようなことは生徒全員に聞いて、教育 委員会には意見は出させてもらっています。 それと、教員に関しては、後で教員の意見を言おうと思っていたので すけれども、校舎配置案は職員全員に配っていまして、いろいろな意見 を求めています。こうしてほしいとか、プールのことも、いろいろあり ますけれども、校庭のことも。 そんなことで、一応、生徒と教職員ということは、学校としても一応 意見は聞きながらというところです。 できればこれからも、配置案が決まったときには、また、教室とか、 使い勝手とかいろいろあると思いますので、その辺のところを含めて、 また意見は聞きながらやっていければと思っています。 今は校長としての意見です。 それでは、次の方、よろしくお願いいたします。 委員 私は、最初からL型が無難だと思っております。というのは、前にも 申し上げましたけれども、近隣の方々ともトラブルも少なくて一番いい のではないかと思います。 先ほどの体育館の問題ですけれども、これは校庭側に、一番端のほう へ持って行って、できれば反対に、今のこの図面で体育館のあるほうに 教室とかそういうものがうまく入るのだったら、そういうあれもあるの ではないかと思っております。 そのほか、また機会があれば意見をしたいと思います。よろしくお願 いいたします。 進行役 ありがとうございます。 それでは、次の方お願いいたします。 LかIかということについては、L型が僕はいいと思います。それは、 委員 町内会ですので、よい学校はつくってもらいたいけれども、周囲との関 係もあるので、周囲の影響がL型のほうが少ないだろうと、そういう意 味でL型を私はいいと思います。中身に関してはたくさん議論していた

	だきたいけれども。特に、もしI型を造った場合は、南側の世帯に対す
	る影響がものすごく大きくなりますので、これは避けたいなと私は思い
	ます。
	以上です。
進行役	ありがとうございます。
	それでは、次の方、お願いいたします。
委員	今の議論は、L字かI字かということなので、プールに関しましては、
	言いたいことはいっぱいあるのですけれども、そこは今ぐっとこらえま
	して、L字かI字についてなのですが、他からもありましたように、地
	域の者としては、やはり形はあまり変えないほうがいいのではないかと
	いうのが率直な意見なので、L字に賛成です。
	学校内のことで、I字ですと教室が並んでいて、先生たちの、子ども
	たちの動きもそうだすけれども、先生たちがうまくそれを統括できる
	か、見えるか、そういういろいろな不便な点も、I字は本当に想像がつ
	かないです。今まで、どこの学校にもいろいろお邪魔してきましたけれ
	ども、全く想像がつかない形なので、これは波乱が起きるのではないか
	なという思いをするのがI字なので、私はL字に賛成させていただきた
	いと思います。
進行役	ありがとうございます。
	続きまして、次の方、お願いいたします。
委員	私もL型のほうに一応、今の状況と同じというほうに賛成ではあるの
	ですけれども、どうしても校庭が狭くなるということにはちょっと納得
	とりけれても、とりしても牧庭が伏へなるといりことにはりようと納待
	がいかなくて、さっきちょっとまた変なことを言って申し訳ないのです
	がいかなくて、さっきちょっとまた変なことを言って申し訳ないのです
	がいかなくて、さっきちょっとまた変なことを言って申し訳ないのです けれども、給食室は必要なのかなと。もちろん必要なのは分かっている
	がいかなくて、さっきちょっとまた変なことを言って申し訳ないのですけれども、給食室は必要なのかなと。もちろん必要なのは分かっているのですけれども、例えばよその学校に作ってもらって搬入してくると
	がいかなくて、さっきちょっとまた変なことを言って申し訳ないのですけれども、給食室は必要なのかなと。もちろん必要なのは分かっているのですけれども、例えばよその学校に作ってもらって搬入してくるとか、そういうこともできないのかと。そうすれば、もうちょっとこっち
	がいかなくて、さっきちょっとまた変なことを言って申し訳ないのですけれども、給食室は必要なのかなと。もちろん必要なのは分かっているのですけれども、例えばよその学校に作ってもらって搬入してくるとか、そういうこともできないのかと。そうすれば、もうちょっとこっちに行って、できるのかなとか、すごい余計なことを考えてしまうのです
	がいかなくて、さっきちょっとまた変なことを言って申し訳ないのですけれども、給食室は必要なのかなと。もちろん必要なのは分かっているのですけれども、例えばよその学校に作ってもらって搬入してくるとか、そういうこともできないのかと。そうすれば、もうちょっとこっちに行って、できるのかなとか、すごい余計なことを考えてしまうのですけれども。
	がいかなくて、さっきちょっとまた変なことを言って申し訳ないのですけれども、給食室は必要なのかなと。もちろん必要なのは分かっているのですけれども、例えばよその学校に作ってもらって搬入してくるとか、そういうこともできないのかと。そうすれば、もうちょっとこっちに行って、できるのかなとか、すごい余計なことを考えてしまうのですけれども。 一番、今の時代にこれから、メールでは流したのですけれども、ミサ
	がいかなくて、さっきちょっとまた変なことを言って申し訳ないのですけれども、給食室は必要なのかなと。もちろん必要なのは分かっているのですけれども、例えばよその学校に作ってもらって搬入してくるとか、そういうこともできないのかと。そうすれば、もうちょっとこっちに行って、できるのかなとか、すごい余計なことを考えてしまうのですけれども。 一番、今の時代にこれから、メールでは流したのですけれども、ミサイルとか飛んできてという時代になっているので、この地域の安全をち
	がいかなくて、さっきちょっとまた変なことを言って申し訳ないのですけれども、給食室は必要なのかなと。もちろん必要なのは分かっているのですけれども、例えばよその学校に作ってもらって搬入してくるとか、そういうこともできないのかと。そうすれば、もうちょっとこっちに行って、できるのかなとか、すごい余計なことを考えてしまうのですけれども。 一番、今の時代にこれから、メールでは流したのですけれども、ミサイルとか飛んできてという時代になっているので、この地域の安全をちゃんと守れるような建物にもなってほしいし、これからの子どもたちが
進行役	がいかなくて、さっきちょっとまた変なことを言って申し訳ないのですけれども、給食室は必要なのかなと。もちろん必要なのは分かっているのですけれども、例えばよその学校に作ってもらって搬入してくるとか、そういうこともできないのかと。そうすれば、もうちょっとこっちに行って、できるのかなとか、すごい余計なことを考えてしまうのですけれども。 一番、今の時代にこれから、メールでは流したのですけれども、ミサイルとか飛んできてという時代になっているので、この地域の安全をちゃんと守れるような建物にもなってほしいし、これからの子どもたちが未来をちゃんと、この3年間をしっかり過ごせていけるような校舎にな

委員	私はIを以前は選んでいましたけれども、いろいろ理由を聞きまし
	て、やっぱりLなのかなと思っております。Lで、この図を見る限りで
	は、昇降口がすごくゆったりしていて、もう少し考えれば何とかなるの
	ではないかという思いもしております。
	一応、L型で、よろしくお願いします。
進行役	ありがとうございます。
	それでは、次の方、お願いいたします。
委員	私も皆さんと同じようにL型がいいかなと思っています。先ほどもあ
	ったように、毎日通うのは子どもと、あと先生方で、みんなが過ごしや
	すい校舎というのがいいなと思っています。前回も申し上げたのですけ
	れども、とにかく校庭の広さをなるべく確保していただきたいというこ
	とで、それも理由の1つです。
	それから、最近では様々な問題を抱えた子どもたちというのがいるの
	ですよね。なので、そういったお子さんたちも学校に入りやすいような
	形というのがこのL型で、ほかの生徒とも接触もなく入っていけたりと
	いう、そういう精神的な部分も考えて造られているのがL型なのかなと
	思います。
	以上です。
進行役	ありがとうございます。
	次の方、お願いいたします。
委員	私は、全体的なバランスという意味で、L型のほうがいいと考えてい
	ます。また、工期を考えても、L型のほうが短い計画案になっているの
	で、それも含めてL型のほうがいいと思っています。
	あと、先ほど冒頭でおっしゃっていましたけれども、神明中の先生方
	のご意見、あるいは校長のご意見、校長先生は司会もしておられるので
	のご意見、あるいは校長のご意見、校長先生は司会もしておられるので なかなかご意見をおっしゃりにくいのかなと思うのですけれども、地域
	なかなかご意見をおっしゃりにくいのかなと思うのですけれども、地域
	なかなかご意見をおっしゃりにくいのかなと思うのですけれども、地域 の声というのをすごく聞いていただくのはありがたいと思うのですけ
	なかなかご意見をおっしゃりにくいのかなと思うのですけれども、地域 の声というのをすごく聞いていただくのはありがたいと思うのですけ れども、やはり中心は神明の教員、ずっと教員をされるわけではないに
	なかなかご意見をおっしゃりにくいのかなと思うのですけれども、地域の声というのをすごく聞いていただくのはありがたいと思うのですけれども、やはり中心は神明の教員、ずっと教員をされるわけではないにしても、かなり長い期間神明を守ってくださる方々なので、ぜひそうい
進行役	なかなかご意見をおっしゃりにくいのかなと思うのですけれども、地域の声というのをすごく聞いていただくのはありがたいと思うのですけれども、やはり中心は神明の教員、ずっと教員をされるわけではないにしても、かなり長い期間神明を守ってくださる方々なので、ぜひそういう方々の意見を、決まった後ではなくて、早い時点で吸い上げられる形
進行役委員	なかなかご意見をおっしゃりにくいのかなと思うのですけれども、地域の声というのをすごく聞いていただくのはありがたいと思うのですけれども、やはり中心は神明の教員、ずっと教員をされるわけではないにしても、かなり長い期間神明を守ってくださる方々なので、ぜひそういう方々の意見を、決まった後ではなくて、早い時点で吸い上げられる形がいいのではないかなと思いました。感想です。
	なかなかご意見をおっしゃりにくいのかなと思うのですけれども、地域の声というのをすごく聞いていただくのはありがたいと思うのですけれども、やはり中心は神明の教員、ずっと教員をされるわけではないにしても、かなり長い期間神明を守ってくださる方々なので、ぜひそういう方々の意見を、決まった後ではなくて、早い時点で吸い上げられる形がいいのではないかなと思いました。感想です。 それでは、次の方、お願いいたします。

	よ。空しか見えないから、安心できるのですよ。ところが、2階になっ
	てくると、もう屋根が見えますでしょう。そういった点での、子どもた
	ちの安定感からすると、奥まったところのほうが落ち着いて学べるかな
	という感じ。
	それから、先ほどもあったとおり、学校に困ってしまう子が結構いる
	のですね。その子たちが逃げる場所がどこかにないと。L型だとどこか
	曲がれば逃げられますから、追っかけるのは大変なのですよ、これ。常
	に追っかけることしか頭にないですけれども。だけれども、そうやって
	ふっとできる場面をこしらえてあげるということからすると、L型のほ
	うがいいかなとは思っています。
	以上です。
進行役	ありがとうございます。
	次の方、お願いいたします。
委員	私もL型のほうを希望します。I型ですと、今のここの校庭の部分の
	南側にもどーんと4階があるのを想像すると、かなり圧迫感があって、
	前の住宅の方などはちょっと、慣れはあるのでしょうけれども、やはり
	かなり圧迫感があると思います。
	以上です。
進行役	ありがとうございます。
	次の方、お願いいたします。
委員	皆さんと同じで、I型、L型であれば、L型がいいと思います。
	先ほど歩道状空地の質問をしましたけれども、この絵を見ますと、南
	側には緑のマークがないのですね。先ほどの話だと、道路に面して歩道
	状空地を造るという話でしたけれども、まずは間違いですか。建物が南
	側いっぱいに書いてあるのですけれども。
施設整備担当	前回の資料、4-1と2。
課長	
委員	4-3というやつです。
施設整備担当	ここでいいますと、紫色というか、ピンク色というか、それが歩道状
課長	空地です。緑色の丸は、植栽を意味しています。この歩道状空地がなく
	なれば、校庭がちょっとその分でかくなると。
委員	分かりました。
	そうすると、その歩道状空地には、何も木を植えられないということ
	ですか。もしか、造るとしたら。
施設整備担当	歩道状空地がもしなくなるとすれば、例えば道路から来て、道路と学

課長	校の敷地の間にまずフェンスが立って。
委員	違う質問をしますと、今の道路際にずっと木が植わっていると思うの
	ですよ。歩道状空地を造った場合、それをそのまま残せるのか。
施設整備担当	歩道状空地と、先ほど私が説明した、もしかして削れるかもしれない
課長	と言ったのは、特に北側と東側が、既存の道路の幅員もある程度確保さ
	れていますので、そこが歩道状空地を設けなくてもいいかというところ
	で、今協議をしています。
	南側のそこの道路につきましては、4メートルの道路になっています
	ので、そこについては歩道状空地を設けなければいけないかなというふ
	うに考えています。そうした場合は、そこの道路から、まず2メートル
	の歩道ができて、それで建物が建ち上がるというイメージでございま
	す。
委員	私の個人的意見ですけれども、桜の木がずっと植わっているのですよ
	ね。当然、卒業のときからずっと、卒業前から植わっていまして、もう
	60年、70年たっていますね。
	最近、明治神宮でしたか、明治神宮外苑で、いちょうの木を切ってし
	まうというような、非常にばかな計画があって、住民の反対があって、
	少し変更されましたよね。
	荻小出身なのですけれども、荻小には真ん中、今の荻小は違うか、大
	宮前体育館、いちょうの木が4本立っているのですよ。それは、昔、校
	庭の、校舎の南側に立っていまして、そこで小学校1年生のときの入学
	式の写真を撮りました。今でも残っています。その頃はこのくらいの太
	さだったのが、もうこのぐらいになっています。そういう歴史をちゃん
	と重んじてほしいと思っていまして。
	個人的意見は、こちらは全部植栽を残してほしいと、そのための歩道
	状空地を折衝してほしいということです。
施設整備担当	そこについては、本日ご意見があった旨は、担当する部署のほうに伝
課長	えて、そういった会の中のご意見としてあったということは伝えておき
	ます。ありがとうございます。
進行役	ありがとうございます。
	それでは、次の方、お願いいたします。
委員	私は、L字かI字かという点だけで考えると、L字のほうに賛成いた
	します。職員室がグラウンドに面しているという安全性が高いという点
	とか、給食の運び出しと片づけが錯綜せずにスムーズにできるのではな
	いかなという、生活面において、私はこちらに1票入れます。

	あと、もう1つお願いというか、素人なので平面から想像するのがと
	ても難しいので、できたら、参考になる写真とか、3 D画像とかも用意
	していただけるととても助かると感じています。少し考えていただける
	とうれしいです。お願いします。
進行役	ありがとうございます。
	次の方、お願いいたします。
委員	以前、案が出たときに、私はI型のほうを推していたのですけれども、
	その理由は、既存の体育館が必ず使えて、次に新しい体育館が使えると、
	ずっと運動できる場所が確保されるということで、そちらを推していた
	のですが、いろいろなご意見を聞いて、教室が一列に全部 12 学級並ぶ
	のは確かに学校の面から考えても難しいなとか、いろいろご意見を伺っ
	て、L型にさせていただきたいと思います。
	ただ、やっぱり運動の場所の確保、建設中の子どもたちへの配慮をぜ
	ひともよろしくお願いいたします。
	まだ中身は多分これから話合いになると思うのですが、1つちょっと
	気になったことがありまして、給食室はこのままの配置だと、全く生徒
	からは何も見えない場所に配置されて、ワゴン用のエレベーターで上の
	階に支給されて、配膳という形になりますでしょうか。
設計事務所	今のL型のプランでいくと、職員室ですとか、放送室ですとか、その
	辺にちょっと囲まれているので、正直、今見えない状況です。
	あと、今回日影がかなり厳しいということで、給食室を実は1メート
	ルだけ掘っています。ですので、今後給食の作業の様子とかが見えるよ
	うなことも考えたいと思うですけれども、その辺の段差でうまくいくか
	なというのがちょっとありますので、またご報告させていただければと
	思います。
委員	分かりました。ありがとうございます。
	というのは、確認させていただいたのは、委託業者の方たちの作って
	いる姿ですとか、そういったものが見えないまま提供されると、それだ
	け子どもたちのために安全に食を提供してくださっているというあり
	がたみを感じないまま、日常、食を食すことになると思うので、可能で
	あれば見える範囲に配置されていたほうがありがたいなと思います。
	以上です。
進行役	ありがとうございます。
	<i>w</i>
	次の方、お願いいたします。

それから懸念事項が少ないこと、それから、 I 型のほうは休憩時間等、全学年が出てきて、現実感に乏しいということで、 L 型を推させていただいたのですが、 P T A を代表しておりますので、帰って、翌日には資料の6と4-1と4-3を保護者、家庭に配信しています。今、ペーパーレス化にしておりまして、紙ではなくても、無料配信アプリに資料を添付して、会の報告をしました。その中に、私の L 型がいいと思いますという発言した内容と、あと、他の方が校庭を広くしてほしいとおっしゃっていたことも紹介しながら、周知しています。

その結果、特に神明中に進学されるご家庭を中心に何かご意見とかあればお寄せくださいと、資料もいつでもお見せしますということにしましたところ、特にメールでは来ていないのですが、学校で会った折、3名ぐらいの方は「やっぱりL型ですよね」というふうにおっしゃっていました。あと、すごく資料が分かりやすいですねという意見もありました。

ということで、改めてですけれども、学年ごとの一体感を醸成することができて、住みかみたいな場所を確保できる、L型のほうがいいのではないかなと思います。よろしくお願いいたします。

進行役

ありがとうございます。

次の方、お願いいたします。

委員

I型とL型どちらかというご意見でしたので、私としてはL型を採択します。皆さんがおっしゃっているとおり、近隣の方たちにもすごく影響が少ないというのと、レイアウトについてはすごくいろいろ考えていることがあるのでこの場ではちょっと言い尽くせないので、またご意見させていただきますが。

私の上の子3人がこちらの学校を卒業していて、この改築をするときに「僕たちにも見せて」というので図面を見せたのですね。そうしたら、I型は一列に並んだ教室のところで「これはない。絶対俺たち行きたくない」と言っていたので、L型一択で行きたいと思います。

あとは、体育館が一番端にあるのは今の形と一緒なのですが、夜間の 開放でバスケットとかをしていると、近隣の方に音が響くという問題が あるので、もしも体育館のレイアウトを北側にできるのならば、そのほ うが夜の開放的にはいいのかなと思いました。

以上です。

進行役

ありがとうございます。

次の方、お願いいたします。

委員	私もL型がいいと思ったのですけれども、前回も発言させていただき
	ました昇降口なのですけれども、ほかの学校を見ても音が響くのと、あ
	と、どうしても保護者の方たちが授業参観、ちょっと離れたりとか、P
	TAで集まったときに、離れたときに教室の前でお話はされないのです
	けれども、ちょっとほっとされて昇降口でお話しされる光景をよく見る
	ので、校舎の真ん中にお話スポットというか、できてしまうのが心配で
	はあります。
	以上です。
進行役	ありがとうございます。
	次の方、お願いいたします。
委員	私もL型のほうが使い勝手がいいのかなと思います。中学生は部活を
	すごく大事にしていると思いますので、そういう意味からいってもL字
	型がいいかなと思います。
	以上です。
進行役	ありがとうございます。
	次の方、お願いいたします。
委員	私は、L型だと校庭が南側を向いているというのがすごくいいのかな
	と思いました。校庭が広くなるようにと考えていろいろ工夫されていく
	というのはすごく大事だなと思いながら、その辺り、Iでも、Lでも、
	なかなかそこは難しいところで、工夫しているという状況の中を考える
	と、南側が空いているLがいいかなと思います。
	以上です。
進行役	ありがとうございます。
	それでは、最後に私からですけれども、ほかの意見を言いにくいぐら
	いLということですけれども。
	先生方も実は、前回のこの設計図が出たときには、先生方にも配って
	説明してあります。そのときの意見は教育委員会のほうにも渡してあり
	ます。やはりL型がいいと、管理する面に関しても。
	校庭の広さどうのこうのは努力してくれるということなのでこれか
	らだとは思いますけれども、あと、今も出たように、冬になると北側だ
	と水はけが悪かったりとか、雪が溶けなかったりとか、霜がどうとか、
	いろいろなかなか校庭を使うとなると難しい部分があるのかなという
	意見もあって、やっぱりこの南に面した校庭というのがいいかなという
	ところです。
	あと、やっぱり管理ですね。校庭は職員室から見えるというか、校長

室からも見えると。今、神明は校長室からしか見えないのですけれども、 そういう面でもL型がいいのではないかというところです。

あとは、学校の習慣として、昔から一列に並んでいるというのはどう も、子どもたち、今のことを考えると、神明中の生徒は大変品がよくて 大丈夫なのですけれども、管理、学年、いろいろなことを含めてやる分 にはL型のこの階を考えたというところもいいのかなという意見があ ります。

あと、細かいレイアウトに関しては、またこれから先生方の意見、あるいは生徒の意見とかも聞きながら、要望を教育委員会に届けたいなと思っています。あるいは、ここでも紹介できればなと思っています。

それと、卒業生からもご意見を頂きまして、教育委員会にその意見は届けてあります。例えば、神明中で生活していてこういうことがこうでしたよ、こういうところが広くなればいいですよ、こういう教室があったらいいですよという感じで、いろいろ卒業生の気持ちからというか、経験から意見を私のところに持ってきましたので、それはそのまま教育委員会に届けました。

ということで、先生方の、私も含めてなのですけれども、L型ということでの意見です。ということで、神明中としてはそういうことであるということをご理解していただければと思います。

お一人ずつご意見を頂きまして、ありがとうございます。 それでは、先生、お願いいたします。

委員

今日は配置についてということで、I型とL型という大きな特徴がある配置なので、もう少しいろいろ意見が錯綜するのかなと思っていたのですが、お聞きしたところでは、ほとんど全員の方がL型のほうがいいのではないかというご意見だったように思います。

私も配置案を見たときに、いろいろ考えてはいたのですけれども、やはり皆様と同じようにL型のほうがいいのかなと感じておりました。

ただ、2、3、意見が出た中で、例えば先ほどの給食室が全く外部から見えない状況になっているとか、体育館の位置がグラウンドに近ければなおさらいいのだけれどもとかという意見は、これは I 型のほうだとそういう感じにもなっているかと思うのですね。

体育館の位置についてはかなり大きなことなのでなかなか難しい面があるのかなと思うのですが、私もできればグラウンドに近いところにあったほうが、活動するにはいいのかなという思いでもいました。この大きな体育館を配置するということで、またグラウンド等に大きな影響

が出たり、日照だとか、そういう問題も出てきますので、そこは設計事務所がいろいろ考えられた上でのことだと思うのですが、もし検討できるのであれば、その辺り、今後の平面図の中でいろいろと検討していただければといいのかなと思いました。

それから、冒頭出ました校庭の確保、現状よりも狭くなってしまうということについては、1回目のところからそういうご意見が多数あったように記憶しております。先ほどの説明ですと、歩道状空地の取り方によっては多少校庭が広げられる可能性もあるということで、今担当者の方々がいろいろ検討されているということですので、ぜひ少しでも広くなるように、そういう方向で詰めていっていただければと思います。

また、グラウンドの広さということでは、この後議論になるプールのあり・なしにもかなり関わってきますので、これはまた次回以降の議論の対象になっていくのかなと感じています。

以上です。

進行役

ありがとうございます。

それでは、先生、お願いいたします。

委員

いろいろなご意見を伺って、圧倒的にL型のほうが総合的に見て、いろいろな問題点から見てすぐれているというので、意見も相当な一致が得られたと思います。

まず、教育の場ということからして、その場合2つ立場があるわけですけれども、1つは子どもたちの側から見て学びの場としてということ。L型は安心感がある、それから、学年の一体感があって、住みかのように感じられるという、すばらしいご指摘がありました。

それから、同時に問題を抱えている子も何人もいらっしゃるということで、そういう人たちにとってもLのほうは逃げ場があるというか、いられる場も保障されているということ。

それから、教育の観点でも、今度は管理する側、校長先生や職員室から校庭が見れるというのは圧倒的なメリットだという、これは実際の学校を運営されている側からの、先生方の、校長先生をはじめ、皆さんのご意見。

それから、もう1つ、地域との関係ですよね。これは最初の頃、地域代表の方々、町会の方々がよくおっしゃっていましたけれども、L型は既存のレイアウトを踏襲しているので、近隣、周囲への影響が少ない、トラブルが起こらないでスムーズな建て替えができるだろうということですね。

そして、あとは工期、これはたしかコストに響いたと思いますが、これもL型のほうがすぐれているということでした。

Iがやはり、そちらにメリットがあるかなという、もう1回確認ですけれども、それは防災の点で体育館と校庭がつながるのは1つのメリットだろうということと、工事中も体育館がより広く使える、Lに比べて、この2つがIのいいところなのですけれども、やはり総合的に見ると圧倒的にLのほうがすぐれていて、誰もが納得しやすいと。

ただ、その場合に、体育館が離れてしまうということが問題点として あるので、それは何とかならないのかなと、最後のもうちょっと検討も 必要かもしれません。

それから、昇降口の位置ということも、あるいは大きさも問題になりました。大きくて集まってしまうから響くというお話もありましたが、私は、学校の中の広場みたいな感じもあってもいいかなと。そういうところで少しはみんなが集まったり、これはさっきは児童参観のときとかいうお話もありましたけれども、子どもたちもそこで集まれるというメリットは、私はあるのかなと思います。そういうことで、圧倒的にLがいいと。

それから、歩道状空地に関して、これは杉並区のルールなので、交渉 事ではありますが、ぜひいい形で、それを設けなくても済むように、校 庭が少しでも現状に近いことが実現するように、私も期待しています。 以上です。

進行役

ありがとうございました。

それでは、委員の皆様からご意見を頂きましたけれども、補足や追加 でご意見などある方いらっしゃいますでしょうか。

よろしいですか。ありがとうございます。

ここまで委員の皆様からご意見を頂きました。また、今まで、懇談会の中でもいろいろなご意見を頂きました。これまでの意見等を踏まえまして、事務局からいかがでしょうか。

教育施設計画 推進担当係長

皆さん、ご意見ありがとうございました。

懇談会としては、L型ということでまとまったのかなと理解しておりますので、区としましても、L型で進めていきたいと考えます。

また、様々、いろいろ課題等はあると思いますので、そちらについては今後、平面のほうで改善できるものについては対応していきたいと考えております。

進行役

ただいま事務局から、L型ということで提案がありましたけれども、

何かご意見等、改めてお聞きしますけれども、大丈夫でしょうか。

それでは、配置はL型として、今後設計を進めていくということでお願いいたします。拍手で承認をお願いしたいと思います。

(拍手)

ありがとうございます。

それでは、次第4の「プールについて」、事務局から説明してください。

教育施設計画 推進担当係長

配置案のご意見ありがとうございました。

なかなか今日、平面までは行けなそうなので、プールあり・なしのことについてお話をさせていただきたいと思います。

使う資料は、今回の資料3と、あと、前回お配りしました参考資料1 を使って説明させていただきます。

先に申し上げますけれども、今日はご意見を皆様から、これまでも頂いていますけれども、改めて伺いまして、プールの整備の有無につきましては、教育内容に大きく関わる部分でございますので、今回ご意見を頂いた後に、学校や関係課とも協議して、次回以降にまた皆さんに見解当をお伝えできればと考えておりますので、よろしくお願いします。

それでは、資料3を御覧ください。

プールがあったほうがいい場合のメリット・デメリットと、プールな しのメリット・デメリットなのですが、まず、プールありにつきまして、 まずメリットは、当然学校にありますので授業を組みやすいということ と、移動時間がかからない。災害時の生活用水として比較的容易に使用 が可能であるという点がメリットかと思います。

プールありのデメリットとしては、教員の水質管理・安全管理の負担ということで、夏休みなども塩素を入れたりとか、藻が張ってしまうので清掃したりとか、そういった負担感というのがあると聞いております。授業につきましては、天候によって、暑かったり、寒かったりしますと授業ができませんので、なかなか計画的な実施が難しいという課題がございます。改築費や改修費等の財政負担というのも、1か月から3か月以内ですけれども、費用対効果の面でどうなのかというご意見等もあるかと思います。

神明中についてになりますけれども、体育館が地下1階に来るという のは課題に挙げられるのかなと考えます。

プールなしのほうになりまして、メリットなのですけれども、まず裏返しになるのですが、教員の水質管理・安全管理の負担は、外のプール

を使った場合は軽減されるということと、改築費等の財政負担は軽減される。神明中については体育館が地上レベルまで上がってきますので、 その辺りはメリットになるかと思います。

プールを区内の民間のプール等で利用した場合については、屋根がありますので、計画的に水泳の授業は実施できるということや、外部で利用するような場合ですと、水泳の専門のインストラクターの方に指導していただくことになるかと思いますので、そういった意味では水泳教育の向上というメリットがあると思います。

デメリットとしましては、移動時間、場所によっては移動に時間がかかるということや、移動時の安全確保策が必要になるという点。授業の組み方に工夫が必要ということで、今は1時間ごとに授業が入っていますけれども、移動するといった場合2時間で組む可能性もありますので、そうすると授業を途中で組み替えたりしなければいけませんので、そういった工夫が必要になるという面があるかと思います。

また、どういった施設が受入れ先になるかというのがあるのですけれども、そちらとの利用時間等の調整等も課題としてあるかと思います。 水泳授業を外部でやる場合は、どういう契約の仕方によるかにもよるのですけれども、一般的には生徒の数などによって金額が変わるケースが多いです。そういった場合によっては、造るよりもかえって高くなってしまう可能性があるということはございます。

最後、災害時の生活用水の確保という点なのですけれども、こちらのほうは地下にピット等を造った場合は、ある程度、生活用水としては確保ができるので、課題ではありますけれども、ある程度対応可能な部分であるかとは思います。

資料3については以上になります。

前回お配りした参考資料1を御覧ください。タイトルは「民間施設を 活用した区立学校、水泳授業の実施」というものになります。

今、杉並第二小学校は現在改築中で、プールを先に壊した関係もありまして、通常ですと近隣の小学校等で体育の授業を行うのですが、今回コロナと重なったこともあって、他校と日程調整するのが難しいということもあったことや、今こういったプールの在り方を検討するというような流れもありましたので、民間の施設を使って、それの効果や課題等を検証しているところです。今年度実施していまして、できれば来年度も実施したいと考えております。

時期につきまして、今年度は7月から11月にかけて行っておりま

す。

場所については、Vim Sports Avenueといって、南側の宮前にあるスポーツクラブになりまして、昭和63年からあるクラブになっております。

プールは屋内プールで、7コースということです。

授業の実施状況なのですけれども、杉二小の昇降口に車が着いて、3 台か4台ぐらいのバスなのですけれども、そこから乗って、片道 10分 程度で、Vimさんのほうに行って。Vimさんの駐車場もありますの で、ドアツードアで行ける感じで、そういう意味での安全性は非常に確 保されているような状況です。

授業については、営業時間が10時からなのですけれども、その前に 実施する関係で、朝8時半に出発して、10時には授業が終わりますの で、そこからバスに乗って帰る感じになります。

授業は、3クラスに分けて、それぞれのクラスを水泳専門のインストラクターが指導する形になっております。先生の役割としては、マイクロバスに同乗して引率、安全管理と、あと、成績評定です。プールサイドで先生方が見ていまして、授業を見て評定をするという形になっております。

写真があると思いますので、御覧ください。

資料にはないのですけれども、杉二小の先生のご意見なのですけれども、6年生の先生の意見で、小学校と中学校では体育の専科と違う部分はあるのですけれども、皆さん、まず水質管理の負担が減ったというのが一番挙げられたのと、あと、監視する人が多いので、安全に授業が実施できたというご意見や、あと、屋内プールなので熱中症を防ぐことができたというご意見を頂いています。

あと、子どもたちなのですけれども、中学生に一番近いところで6年 生なのですけれども、コーチの教え方が上手で分かりやすかったとか、 基礎を教えてもらえてうまくなったというご意見が多かったです。

実際、私も見ていて、特に水泳の苦手な子たちの評価がすごく高くて、 目に見えてうまくなるのが分かるのですね。インストラクターの方に聞 きましたら、高学年になると体力があるので、こつを覚えると一気に上 手に、泳げるようになるということを言っていたので、そういったメリ ットもあるのかなと感じました。

あと、おおむね楽しかったという子どもらしいご意見もあったという 感じになります。

	参考資料で、Vimさんのほうの件は以上になります。
	この後、また皆さんからご意見を頂ければなと思いますので、よろし
	くお願いします。
進行役	ありがとうございます。
	プールあり・なしのメリット・デメリット、あるいは、今実際に杉二
	小での民間施設に関しての説明等がありましたけれども、何かご意見、
	ご質問等ありましたらお願いいたします。どうぞ。
委員	プールあり・なしのメリット・デメリットということで、非常に分か
	りやすくまとめていただいておりますけれども、ここに書いてあるの
	は、授業への組み込み方とか、プールを持ったことによる保守の手間だ
	とか、そんな辺りでまとめてくださっていると思うのですけれども。私
	は、学校の中にプールを持つということの一番のメリットは生徒さんに
	とって自分の中学に自分の中学校のプールがあるということではない
	かと思います。
	もう 70 年以上前ですけれども、私、当時桃二だったのですけれども、
	プールができて、そこで初めて水泳を習ったわけですけれども、それは
	非常に思い出にも残っています。自分の学校の中にプールがあるという
	のは、大変うれしく思ったところです。
	ということで、メリット・デメリットというのは、管理上の話という
	のはあるのは分かるし、それなりに手間がかかるということはあると思
	うのですけれども、それよりも、生徒さんが自分の学校にプールを持っ
	ているということのメリットのほうが、私は大きいのではないかと考え
	ています。
	それから、プールを造るということですけれども、建設に関してコス
	トが増えるのかなと思って見ていたら、あまり変わらないみたいです
	ね。50 億規模の建設で、1億変わるか変わらないかぐらいの数字だっ
	たと思うので、そういうことから考えても、私個人としては、プールは
	自分の中学の中にあったほうがいいなと。
	もちろん、地域のプールを使わせてもらうというのも悪くはないと思
	うのですけれども、自分の中学にプールがあったらいいなと思います。
	以上です。
進行役	ありがとうございます。
	ほか、いかがでしょうか。どうぞ。
委員	さっきプールについて意見がありますと明言してしまったので、発言
	させていただきたいと思います。

このような変わった形の建物で、敷地が狭い中で、一番大きい体育館とプール、これをどういうふうに造っていくかというのは、すごい大変な悩みどころだとは思いまして、メリット・デメリットのお話も読ませていただきました。

杉二小の今のVimでのあれも読ませていただきましたけれども、小学校と中学校の違いもありますし、2年間ということですので、神明中のように、学校にプールがありません、ここから外に行って、毎年毎年先生方が時間を組んで、どのようにして年間で時数をつくっていくかということの、その大変さ、負担の大きさは、多分、水質管理・安全管理とは比べものにならないぐらい大変なのではないかなと、私は個人的に、そのように思っております。

今も言いましたとおり、契約してVimにお願いする、長いことお願いするということが、2年間ではないので、可能なのかとか、その先のことも見据えて、いろいろなことを考えていかなければいけないのではないかなと思っております。

どうしてもちょっと無理だなと、プールは要らないのではないかなという意見があった場合、プール授業というのは、多分東京都杉並区の教育の中では必修になっていて、必ずやらなければいけないものではないかと、今現在では。これからどんどん新しい中学校ができてきて、プールがない学校もできてくるかもしれませんので、根底にある、プールの授業でなく、ほかのもので子どもたちの運動能力の評価を先生たちができるかどうかとか、この改築の話とは違ってきてしまうのですけれども、そういうところも教育委員会でもう少し考えていただかないと、プールがない、でもプールの授業をやらなければいけない、ではどこに行って、これから長い時間、子どもたちがプールに携わっていくのだろうというところまで考えていただきたいなと思っております。

地域の者として1つ言わせていただきますと、災害に地下ピットがあるから、それで何とかという、そういう話で、プールを造る場所によって災害時にどれだけ活用できるか分かりませんが、本当に災害のときは水がすごく大事で、何につけても水不足というところで悩みの種になるところだと思うので、災害のときを考えても、やはりプールは必要なのではないかなと、今個人的に思っています。

皆様の意見を聞いて、またいろいろ考えさせていただきたいと思って います。よろしくお願いいたします。

進行役

ありがとうございます。

	どうぞ。
委員	
安貝	
	一方でさっきお子さんがVimに行ったときの話を聞いてみると、いい
	印象なのだなとも思います。これから先は、学校で水泳を教えるよりは、
	むしろそういうところで教わったほうがいいのではないかなと思いま
	すので、プールあり・なしという話ももちろんあるのだけれども、無理
	して学校の先生が水泳を教えるよりかは、V i mのようなところへ行っ
	て水泳をきちんと教わったほうが、僕はいいのではないかなと思いま
	す。
	一方で、さっき言ったように、地域防災にとってプールというのはと
	ても大事なことは、まさにそのとおりだと思いますね。
	ちょっと伺いたいのは、今、杉並区の中で、プールのない学校という
	のはあるのですかということと、プールの授業は何時間あるのですか。
	さっき入り口で聞いたらば、15~16 時間ではないかと言ったのですけ
	れども、それがちょっと聞きたいことと。
	ここに予算として年間 400 万円、各学年2回と書いてあるのは、小学
	校だと6年で、 $6 \times 2 = 12$ 、約 10 回で 400 万円ということは、 1 回 40
	万円もかかるという、そういうざっくりの計算でいいのかどうか。
	杉並区の中でプールのない学校がありますか。何コマぐらいの授業数
	ですか。この数字は合っていますかということを伺いたいと思います。
教育施設計画	ご質問ありがとうございます。
推進担当係長	まず、プールがない学校が杉並区にあるかないかというと、プールの
	ない学校は今のところありません。全ての学校にあるという状況です。
	今回、第1回でもお話ししましたが、そういった在り方を検討する時
	期にあるので、皆さんと議論しながら、ご意見を頂きながら、今回こう
	いった提案をしているというのが、まず1つになります。
	あと授業の時数については、校長先生からお願いします。
進行役	神明中では、プールの授業は、1学期の期末テストが終わってから、
	大体6月下旬あるいは7月頭から20日まで、大体3週間。そして、9
	月始まってから、大体神明祭の前まで、15日ぐらいまで、2週間から3
	週間。体育というのは週3時間ですので、大体 15 時間ぐらいやってい
	るかなというところだと思います。
	ただ、天候によってはやらないというか、そういう回もありますので。
	厳密に何時間やれということは、学習指導要領の中ではあれですけれど
	も、一応その範囲の中で授業をやっている。

	体制としては、必ず3人体制ということで。杉並はプールの事故があ
	りましたので、教員はプールに入って授業をしない。必ず見ると。ただ、
	監視員はいますので、監視員は杉並で教育委員会でつけてくれています
	ので、1人ですけれども、その方はプールの中に入ったり、いろいろな
	ところで協力してくれていると。3人体制で、今はプールはやっている
	と、そういう状況です。
	どうぞ。
教育施設計画	あと、予算の話。全部で 22 回やっていますので、割ると大体 20 万円
推進担当係長	ぐらいになります。金曜日とか、来週の火曜日御覧いただければと分か
	るのですが、インストラクターの方が3名と、監視の方が1名で、プー
	ルは貸し切りの状況で、それ以外にも事務のスタッフなどもいらっしゃ
	いますので、1回施設を借りるのには、現在はそのぐらいの金額がかか
	っているということになります。
	補足させていただくと、決して必ずVimさんになると決まっている
	わけではなくて、今回あくまでも可能性のある施設としてご提案させて
	いただいていますので、それを踏まえてご意見を頂けると助かります。
	以上です。
進行役	よろしいですか。
委員	分かりました。さっき予算と書いてあるのが、各学年2回と書いてあ
	るので6×2かと思ったのですけれども、そうではなくて、22 回もや
	っているということですね。
教育施設計画	補足しますと、各クラス2回ずつということになっています。
推進担当係長	
委員	プールあり・なしの議論に入るのですけれども、例えばVimとか外
	部のそういうスポーツを使うときには、教員そのものの負担はあるので
	すか。ないのですか。
教育施設計画	教員は、移動のときどうするのかというのと、あと、プールに行った
推進担当係長	ときに評定等はしますので、そういった成績の部分はあると思います。
	あと、先ほどお話ありましたけれども、一番大きいのは授業の組み方
	で、時間割を変えたり、その辺りの調整というのは教員の方の負担にな
	るのかなと、課題として考えています。
委員	その間、教員は手が空くわけですけれども、子どもがプールに行って
	いる時間、先生は行かないわけですよね。
教育施設計画	体育の先生はもちろん現場に行きます。成績をつけなければいけない
推進担当係長	ので、現場には行きますけれども、理科、体育、英語とか並んでいるの

を例えば2時間授業にすると、そこは体育、体育となるので、その後の 英語の授業を変えなければいけなくなります。そういった調整が1つ難 しい課題になります。

委員

細かいことは別の機会にお願いしたいのですけれども、仮にそういうスポーツクラブが全面的に請け負ってくれることになると、手がかからないし、自分はその間空くということになると思うのですが、それはできる、できないは別にしまして。そういう意味では、プールはなくても、これだけのお金をかければ、全部子どもたちが預けて、極端なことを言うと、スクールバスがあって、そこから全部預けると、あとは全部そのスポーツジムがやってくれると、しかも専門が水泳を教えてくれると、そういうことになると面白いと思います。

そんなふうに思うだけで、プールをもし設置しない場合は、その間のスペースが使えるということを考えたときに、よそのところをどうするかということになるのですね。

しかも、プールは、さっきおっしゃったように、6月から9月までの短い期間なので、あとは水をためているだけの状態なので、そのことが悪いわけではないのですけれども、それを違うことに使えるならば、それもありかなという、そんなふうに思います。

学校整備担当 部長

区のほうで今後の学校の改築に関して、プールのあり・なしを検討する時期に来ているという、一番大きな理由が今おっしゃった、大体この神明中でいうと、期末テストが終わった後の3週間、それから、9月の2週間、そういった限られた期間の中で使っていると。その分を特にスペースとして、あるいはまた経費として、ほかに転用する、有効活用するという手もあるだろうということが、大きな理由の1つです。

それからもう1つは、ここは当然先生の負担、増える負担も、減る負担もあると思うのですが、そこをうまく制度化、システム化して、できないかということ、これは当然神明中だけではなくて、今度改築していく学校でも様々議論がある中で検討していかなければならないのですが、何とか先生の働き方改革にも結びつけていけるような制度を今、済美教育センターの指導主事も含めて少し検討に入っているところです。

もう1つは、子どもたちの反応。小学校と中学校の差はあるかもしれませんが、杉二小で比較的子どもたちの評判もよかったということも含めて、これも考えていく必要があるのかな。

ただ一方で、移動時間もどうしても出てくるので、その辺をうまく、 先ほど2時間の授業をつなげて考えなければいけないだとか、様々な工

	夫があるのかなと。そういった意味でいうと、できる限りこの移動時間
	については短い方法を考えなければいけないということで、今様々な角
	度から、さらに皆さんにご提案できるような方法といいますか、選択肢
	を今考えているところです。
	以上です。
委員	ちょっとだけいいですか。話題を広げたくないので、ここで止めたい
	のですけれども、クラブ活動の問題で、外部要員を使おうではないかと
	いうことを思って、先生の負担が大きいからということで、神明中もい
	ろいろなクラブ活動を外の部分にお願いしようではないかという話が
	あったのですけれども、そんなことから、水泳そのものも専門家に任せ
	たほうがいいのではないかと、ふと思ったりするのですよ。クラブ活動
	と同じように、専門は専門に任せればいいではないかということをクラ
	ブ活動との流れの中でふと思ったりするだけの話です。失礼しました。
進行役	よろしいですか。ありがとうございます。
	どうぞ。
委員	私の個人的な意見を言わせていただくと、前回か前々回に温水プール
	の話がありましたよね。多分それは温水プールを神明中学に造ることは
	不可能だと思うのですよ。もしくは、温水プールでなければ、僕は外の
	外部のプールを使ったほうがいいと思います。
	これは、たまたま案内にはVimが出ていますけれども、宮前体育館、
	歩いて多分、中学生でも5分かかるのですかね。そうすると、マイクロ
	バスなんて当然要らないし、徒歩でも往復ができるということで、私と
	しては、無理してプールを造る必要はない。温水プールを造っていただ
	くのだったらいいのですけれども、普通の、夏、暑過ぎて使えない、冬
	は当然使えない、そういうところにお金をかけるのなら、非常に無駄だ
	と思います。
	以上です。
進行役	どうぞ。
委員	前、教育に関わる者として、ここだけの発言は裏切り者扱いされるか
	もしれませんが、今おっしゃられるとおり、プールを子どもたちが学習
	する時間は年間 10 時間から 15 時間なのですよ。10 日から 15 ではない
	ですよ。10時間から15時間なのです。365日の、24倍分のそのくらい
	いの数なのです。それ以外は入らない。実際に、それ以外の日は、教員
	がプールの保守管理にほとんど時間をかけているのです。体育の先生で
	す。

僕も体育ではないのですけれども、体育の先生が夏休み中に田舎に帰られるというので保守管理の仕事を請け負ったのですけれども、これは大変です。浄水器に薬を入れて、ちゃんと動くかどうか見て、中の白いのが固まってから、ゴンゴンとやったらフラスコが割れて、プールが使えなくなってしまって、怒られてしまったのですけれども、そのくらいの時間をかけて保守管理をしているということが1つです。

さっき費用対効果の話が出たときに、本当にこの費用対効果としてプール指導があっていいのかなと、逆に思いますね。

防災の点から考えていけば、貯水池があるということは絶対必要であると思います。水がたまっているということ自体も必要だと思います。

僕が最初に着任した学校は、逆に校庭がなかったので、冬になるとプールを全部空にして、そこに鉄骨を入れて上に板を張って、バスケットコートを造っていました。ちなみに、僕はバスケットの顧問だったので、そこでバスケットをやっていたのです。そういうように狭い学校は工夫をしながらやっているわけです。

本当にプールは何のために造ったのかと、ふと思うことがあります。 大きな流れからすると、オリンピックに勝つためという、そういう至上 命令も僕はあったように聞こえるのですね。

実は、高円寺中で、東京オリンピック招致の映画を作るときに、昔、オリンピックに出たお母さんと、娘が、そこを舞台にして映画を作ったのです。これは、お母さんがオリンピックを目指して泳いだプールよという趣旨のテーマなのですね。そういうようなイメージで作られたのがプールであって。

僕も子どもがいましたけれども、実際にYMCAだとか、ああいうところに行って泳がせたほうが絶対うまくなるのですよ。変な言い方すると、教員の水泳指導の力は、僕はあまり信用していません。学校に行って泳ぎがうまくなったということよりも、そういうところに行って泳ぎがうまくなったのは実際だという気がするのですね。

では、学校からプール指導は外していいかという問題になってくると、これはもっと深く議論しなければいけないことであって、プールを造ってしまったほうがいいのかなと思いながらも、あったほうがいいに決まっているのです。だけれども、無駄に使うのだったらないほうがいいに決まっているのです。どうしたらいいか分からないので、もっともっと議論を深めていくべきだと思います。プールそのものを、学校でやるべきかどうかということもありかなと思います。

進行役 ありがとうございます。 最後に、一人だけということでよろしいでしょうか。保護者の方から も意見を頂くということで、いかがでしょうか。保護者の方から も意見を頂くということで、いかがでしょうか。 素員 保護者のちの意見をお伝えさせていただきたいと思います。 保護者の方で心配なのが、子どもが熱中症になることで、最近の異常 気象で、見学する娘さんとかも「倒れそうになった」とか子どもが言っ ているとかというのを保護者の方がおっしゃっていて、そういう意味で はとても、温水プールだったらもちろんいいのですけれども、特に屈上 となると、桃二に通っているお母様からも何うのですけれども、日よけ があっても全然意味がないみたいなことを言われていて、屋上のプール というのはちょっと心配だなというのがあります。 あと、もう1つ、民間の施設を借りるに当たって、全て公費で勝える のか、一部でも保護者の負担があるのかというところをちょっと心配し ていて、そこはないということで大丈夫なのですか。 進行役 今の質問、いかがでけか。 数育施設計画 推進担当係長 よろしいですか。ありがとうございます。 それでは、地域防災、保護者の方、あるいは指導の面とか。学校とし ては、また教育委員会と話はしていければなと思います。 それでは、いかがでしょうか。ご意見いろいろ出ましたけれども。 教育施設計画 推進担当係長 にも大きく関わる部分でもございます。 進行役 それでは、ブールに関してはまた次回ということで、よろしくお願いいたします。 と考えておりますので、よろしくお願いいたします。 とうしましょうか、平面図案については。 教育施設計画 推進担当係長 進行役 人丈夫ですか。 それでは、次等にある平面図案についてはまた次回ということで、プールを含めて、よろしくお願いしたいと思います。		
表員 保護者からの意見をお伝えさせていただきたいと思います。 保護者の方で心配なのが、子どもが熱中症になることで、最近の異常 気象で、見学する娘さんとかも「倒れそうになった」とか子どもが言っ ているとかというのを保護者の方がおっしゃっていて、そういう意味で はとても、温水ブールだったらもちろんいいのですけれども、特に屋上 となると、桃二に通っているお母様からも伺うのですけれども、日よけ があっても全然意味がないみたいなことを言われていて、屋上のブール というのはちょっと心配だなというのがあります。 あと、もう1つ、民間の施設を借りるに当たって、全て公費で賄える のか、一部でも保護者の負担があるのかというところをちょっと心配し ていて、そこはないということで大丈夫なのですか。 進行役 今の質問、いかがですか。 教育施設計画 推進担当係長 におた教育委員会と話はしていければなと思います。 それでは、地域防災、保護者の方、あるいは指導の面とか。学校とし ては、また教育委員会と話はしていければなと思います。 それでは、いかがでしょうか。ご意見いろいろ出ましたけれども。 をれては、いかがでしょうか。ご意見いろいろ出ましたけれども。 と考えておりません。 と考えておりません。 と考えておりますので、本日頂いたご意見を踏まえまして、学校や関係課と協議をして、次回以降に皆様にお伝えできれば と考えておりますので、よろしくお願いいたします。 どうしましょうか、平面図案については。 教育施設計画 推進担当係長 進行役 大丈夫ですか。 それでは、次第にある平面図案についてはまた次回ということで、プ	進行役	ありがとうございます。
会員 保護者からの意見をお伝えさせていただきたいと思います。 保護者の方で心配なのが、子どもが熱中症になることで、最近の異常 気象で、見学する娘さんとかも「倒れそうになった」とか子どもが言っ ているとかというのを保護者の方がおっしゃっていて、そういう意味で はとても、温水ブールだったらもちろんいいのですけれども、特に属上 となると、桃二に通っているお母様からも何うのですけれども、日よけ があっても全然意味がないみたいなことを育われていて、屋上のブール というのはちょっと心配だなというのがあります。 あと、もう1つ、民間の施設を借りるに当たって、全て公費で賄える のか、一部でも保護者の負担があるのかというところをちょっと心配し ていて、そこはないということで大丈夫なのですか。 参育施設計画 推進担当係長 おろしいですか。ありがとうございます。 それでは、地域防災、保護者の方、あるいは指導の面とか。学校とし ては、また教育委員会と話はしていければなと思います。 それでは、いかがでしょうか。ご意見いろいろ出ましたけれども。 教育施設計画 推進担当係長 ということはなりますので、本日頂いたご意見を踏まえ まして、学校や関係課と協議をして、次回以降に皆様にお伝えできれば と考えておりますので、よろしくお願いいたします。 どうしましょうか、平面図案については。 教育施設計画 株連担当係長 進行役 大丈夫ですか。 それでは、次第にある平面図案についてはまた次回ということで、プ		最後に、一人だけということでよろしいでしょうか。保護者の方から
保護者の方で心配なのが、子どもが熱中症になることで、最近の異常 気象で、見学する娘さんとかも「倒れそうになった」とか子どもが言っ ているとかというのを保護者の方がおっしゃっていて、そういう意味で はとても、温水ブールだったらもちろんいいのですけれども、特に屋上 となると、桃二に通っているお母様からも伺うのですけれども、日よけ があっても全然意味がないみたいなことを言われていて、屋上のブール というのはちょっと心配だなというのがあります。 あと、もう1つ、民間の施設を借りるに当たって、全て公費で賄える のか、一部でも保護者の負担があるのかというところをちょっと心配し ていて、そこはないということで大丈夫なのですか。 参育施設計画 推進担当係長 おうしいですか。ありがとうございます。 それでは、地域防災、保護者の方、あるいは指導の面とか。学校とし ては、また教育委員会と話はしていければなと思います。 それでは、いかがでしょうか。ご意見いろいろ出ましたけれども。 教育施設計画 推進担当係長 にも大きく関わる部分でもございますので、本日頂いたご意見を踏まえ まして、学校や関係課と協議をして、次回以降に皆様にお伝えできれば と考えておりますので、よろしくお願いいたします。 どうしましょうか、平面図案については。 教育施設計画 推進担当係長 進行役 大丈夫ですか。 それでは、次第にある平面図案についてはまた次回ということで、プ		も意見を頂くということで、いかがでしょうか。
大丈夫ですか。 を象で、見学する娘さんとかも「倒れそうになった」とか子どもが言っているとかというのを保護者の方がおっしゃっていて、そういう意味ではとても、温水ブールだったらもちろんいいのですけれども、特に屋上となると、桃二に通っているお母様からも伺うのですけれども、日よけがあっても全然意味がないみたいなことを言われていて、屋上のブールというのはちょっと心配だなというのがあります。 あと、もう1つ、民間の施設を借りるに当たって、全て公費で賄えるのか、一部でも保護者の負担があるのかというところをちょっと心配していて、そこはないということで大丈夫なのですか。 進行役 今の質問、いかがですか。	委員	保護者からの意見をお伝えさせていただきたいと思います。
でいるとかというのを保護者の方がおっしゃっていて、そういう意味ではとても、温水ブールだったらもちろんいいのですけれども、特に屋上となると、桃二に通っているお母様からも何うのですけれども、日よけがあっても全然意味がないみたいなことを言われていて、屋上のブールというのはちょっと心配だなというのがあります。あと、もう1つ、民間の施設を借りるに当たって、全て公費で賄えるのか、一部でも保護者の負担があるのかというところをちょっと心配していて、そこはないということで大丈夫なのですか。 進行役 今の質問、いかがですか。 本の変問、いかがですか。 プールを造らないということになりますので、それは区のほうで、そういった代替措置を取ることになりますので、それに対して何か取るということは考えておりません。 よろしいですか。ありがとうございます。 それでは、地域防災、保護者の方、あるいは指導の面とか。学校としては、また教育委員会と話はしていければなと思います。 それでは、いかがでしょうか。ご意見いろいろ出ましたけれども。 をれては、いかがでしょうか。ご意見いろいろ出ましたけれども。 まして、学校や関係課と協議をして、次回以降に皆様にお伝えできればと考えておりますので、よろしくお願いいたします。 進行役 それでは、ブールに関してはまた次回ということで、よろしくお願いいたします。 どうしましようか、平面図案については。 教育施設計画 株進担当係長 進行役 大丈夫ですか。 それでは、次第にある平面図案についてはまた次回ということで、プ		保護者の方で心配なのが、子どもが熱中症になることで、最近の異常
はとても、温水ブールだったらもちろんいいのですけれども、特に屋上となると、桃二に通っているお母様からも伺うのですけれども、日よけがあっても全然意味がないみたいなことを言われていて、屋上のブールというのはちょっと心配だなというのがあります。 あと、もう1つ、民間の施設を借りるに当たって、全て公費で賄えるのか、一部でも保護者の負担があるのかというところをちょっと心配していて、そこはないということで大丈夫なのですか。 参育施設計画 ブールを造らないということになりますので、それは区のほうで、そういった代替措置を取ることになりますので、それは区のほうで、そういった代替措置を取ることになりますので、それに対して何か取るということは考えておりません。 進行役 よろしいですか。ありがとうございます。 それでは、地域防災、保護者の方、あるいは指導の面とか。学校としては、また教育委員会と話はしていければなと思います。 それでは、いかがでしょうか。ご意見いろいろ出ましたけれども。 教育施設計画 推進担当係長 と考えておりますので、よろしくお願いいたします。 と考えておりますので、よろしくお願いいたします。 どうしましょうか、平面図案については。 教育施設計画 株正担当係長 と表えておりまので、中間的に厳しいと思いますので、次回に。 教育施設計画 大丈夫ですか。 それでは、次第にある平面図案についてはまた次回ということで、プ		気象で、見学する娘さんとかも「倒れそうになった」とか子どもが言っ
となると、桃二に通っているお母様からも伺うのですけれども、日よけがあっても全然意味がないみたいなことを言われていて、屋上のブールというのはちょっと心配だなというのがあります。 あと、もう1つ、民間の施設を借りるに当たって、全て公費で賄えるのか、一部でも保護者の負担があるのかというところをちょっと心配していて、そこはないということで大丈夫なのですか。 進行役 今の質問、いかがですか。 教育施設計画 ブールを造らないということになりますので、それに対して何か取るということは考えておりません。 進行役 よろしいですか。ありがとうございます。 それでは、地域防災、保護者の方、あるいは指導の面とか。学校としては、また教育委員会と話はしていければなと思います。 それでは、いかがでしょうか。ご意見いろいろ出ましたけれども。 教育施設計画 だ意見ありがとうございます。 繰り返しになるのですけれども、ブールの整備については、教育内容にも大きく関わる部分でもございますので、本日頂いたご意見を踏まえまして、学校や関係課と協議をして、次回以降に皆様にお伝えできればと考えておりますので、よろしくお願いいたします。 進行役 それでは、ブールに関してはまた次回ということで、よろしくお願いいたします。 グうしましょうか、平面図案については。 教育施設計画 性進担当係長 進行役 大丈夫ですか。 それでは、次第にある平面図案についてはまた次回ということで、プ		ているとかというのを保護者の方がおっしゃっていて、そういう意味で
があっても全然意味がないみたいなことを言われていて、屋上のプールというのはちょっと心配だなというのがあります。 あと、もう1つ、民間の施設を借りるに当たって、全て公費で賄えるのか、一部でも保護者の負担があるのかというところをちょっと心配していて、そこはないということで大丈夫なのですか。 進行役 今の質問、いかがですか。 教育施設計画 ブールを造らないということになりますので、それは区のほうで、そ ういった代替措置を取ることになりますので、それに対して何か取るということは考えておりません。 進行役 よろしいですか。ありがとうございます。 それでは、地域防災、保護者の方、あるいは指導の面とか。学校としては、また教育委員会と話はしていければなと思います。 それでは、いかがでしょうか。ご意見いろいろ出ましたけれども。 教育施設計画 推進担当係長 繰り返しになるのですけれども、ブールの整備については、教育内容にも大きく関わる部分でもございますので、本日頂いたご意見を踏まえまして、学校や関係課と協議をして、次回以降に皆様にお伝えできればと考えておりますので、よろしくお願いいたします。 とうしましようか、平面図案については。 教育施設計画 今日はもうちょっと時間的に厳しいと思いますので、次回に。 推進担当係長 大丈夫ですか。 それでは、次第にある平面図案についてはまた次回ということで、プ		はとても、温水プールだったらもちろんいいのですけれども、特に屋上
というのはちょっと心配だなというのがあります。 あと、もう1つ、民間の施設を借りるに当たって、全て公費で賄えるのか、一部でも保護者の負担があるのかというところをちょっと心配していて、そこはないということで大丈夫なのですか。 進行役 今の質問、いかがですか。 教育施設計画 ブールを造らないということになりますので、それは区のほうで、そういった代替措置を取ることになりますので、それに対して何か取るということは考えておりません。 進行役 よろしいですか。ありがとうございます。 それでは、地域防災、保護者の方、あるいは指導の面とか。学校としては、また教育委員会と話はしていければなと思います。 それでは、いかがでしょうか。ご意見いろいろ出ましたけれども。 教育施設計画		となると、桃二に通っているお母様からも伺うのですけれども、日よけ
あと、もう1つ、民間の施設を借りるに当たって、全て公費で賄えるのか、一部でも保護者の負担があるのかというところをちょっと心配していて、そこはないということで大丈夫なのですか。 進行役 今の質問、いかがですか。 教育施設計画 プールを造らないということになりますので、それは区のほうで、そういった代替措置を取ることになりますので、それに対して何か取るということは考えておりません。 進行役 よろしいですか。ありがとうございます。 それでは、地域防災、保護者の方、あるいは指導の面とか。学校としては、また教育委員会と話はしていければなと思います。 それでは、いかがでしょうか。ご意見いろいろ出ましたけれども。 教育施設計画 注進担当係長 繰り返しになるのですけれども、ブールの整備については、教育内容にも大きく関わる部分でもございますので、本日頂いたご意見を踏まえまして、学校や関係課と協議をして、次回以降に皆様にお伝えできればと考えておりますので、よろしくお願いいたします。 進行役 それでは、ブールに関してはまた次回ということで、よろしくお願いいたします。 どうしましょうか、平面図案については。 教育施設計画 件はもうちょっと時間的に厳しいと思いますので、次回に。 大丈夫ですか。 それでは、次第にある平面図案についてはまた次回ということで、プ		があっても全然意味がないみたいなことを言われていて、屋上のプール
 のか、一部でも保護者の負担があるのかというところをちょっと心配していて、そこはないということで大丈夫なのですか。 教育施設計画 プールを造らないということになりますので、それは区のほうで、そういった代替措置を取ることになりますので、それに対して何か取るということは考えておりません。 進行役 よろしいですか。ありがとうございます。それでは、地域防災、保護者の方、あるいは指導の面とか。学校としては、また教育委員会と話はしていければなと思います。それでは、いかがでしょうか。ご意見いろいろ出ましたけれども。 教育施設計画 注意見ありがとうございます。 繰り返しになるのですけれども、プールの整備については、教育内容にも大きく関わる部分でもございますので、本日頂いたご意見を踏まえまして、学校や関係課と協議をして、次回以降に皆様にお伝えできればと考えておりますので、よろしくお願いいたします。と考えておりますので、よろしくお願いたします。とうしましょうか、平面図案については。 教育施設計画 作進担当係長 大丈夫ですか。 それでは、次第にある平面図案についてはまた次回ということで、次回に。 		というのはちょっと心配だなというのがあります。
 進行役 今の質問、いかがですか。 教育施設計画 プールを造らないということになりますので、それは区のほうで、そ ういった代替措置を取ることになりますので、それに対して何か取ると いうことは考えておりません。 進行役 よろしいですか。ありがとうございます。 それでは、地域防災、保護者の方、あるいは指導の面とか。学校としては、また教育委員会と話はしていければなと思います。 それでは、いかがでしょうか。ご意見いろいろ出ましたけれども。 教育施設計画 推進担当係長 繰り返しになるのですけれども、プールの整備については、教育内容 にも大きく関わる部分でもございますので、本日頂いたご意見を踏まえまして、学校や関係課と協議をして、次回以降に皆様にお伝えできればと考えておりますので、よろしくお願いいたします。 とうしましょうか、平面図案については。 教育施設計画 推進担当係長 大工夫ですか。 それでは、次第にある平面図案についてはまた次回ということで、よろしくお願いたります。 		あと、もう1つ、民間の施設を借りるに当たって、全て公費で賄える
### 2 本の質問、いかがですか。 教育施設計画 推進担当係長 がついた代替措置を取ることになりますので、それは区のほうで、そういった代替措置を取ることになりますので、それに対して何か取るということは考えておりません。 ###################################		のか、一部でも保護者の負担があるのかというところをちょっと心配し
教育施設計画		ていて、そこはないということで大丈夫なのですか。
推進担当係長 ういった代替措置を取ることになりますので、それに対して何か取るということは考えておりません。 進行役 よろしいですか。ありがとうございます。 それでは、地域防災、保護者の方、あるいは指導の面とか。学校としては、また教育委員会と話はしていければなと思います。 それでは、いかがでしょうか。ご意見いろいろ出ましたけれども。 教育施設計画	進行役	今の質問、いかがですか。
進行役 よろしいですか。ありがとうございます。 それでは、地域防災、保護者の方、あるいは指導の面とか。学校としては、また教育委員会と話はしていければなと思います。 それでは、いかがでしょうか。ご意見いろいろ出ましたけれども。 教育施設計画	教育施設計画	プールを造らないということになりますので、それは区のほうで、そ
進行役 よろしいですか。ありがとうございます。 それでは、地域防災、保護者の方、あるいは指導の面とか。学校としては、また教育委員会と話はしていければなと思います。 それでは、いかがでしょうか。ご意見いろいろ出ましたけれども。 教育施設計画 ご意見ありがとうございます。 繰り返しになるのですけれども、プールの整備については、教育内容にも大きく関わる部分でもございますので、本日頂いたご意見を踏まえまして、学校や関係課と協議をして、次回以降に皆様にお伝えできればと考えておりますので、よろしくお願いいたします。 それでは、プールに関してはまた次回ということで、よろしくお願いいたします。 どうしましょうか、平面図案については。 教育施設計画 今日はもうちょっと時間的に厳しいと思いますので、次回に。 推進担当係長 進行役 大丈夫ですか。 それでは、次第にある平面図案についてはまた次回ということで、プ	推進担当係長	ういった代替措置を取ることになりますので、それに対して何か取ると
それでは、地域防災、保護者の方、あるいは指導の面とか。学校としては、また教育委員会と話はしていければなと思います。 それでは、いかがでしょうか。ご意見いろいろ出ましたけれども。 教育施設計画 推進担当係長 繰り返しになるのですけれども、プールの整備については、教育内容にも大きく関わる部分でもございますので、本日頂いたご意見を踏まえまして、学校や関係課と協議をして、次回以降に皆様にお伝えできればと考えておりますので、よろしくお願いいたします。 それでは、プールに関してはまた次回ということで、よろしくお願いいたします。 どうしましょうか、平面図案については。 教育施設計画 推進担当係長 進行役 大丈夫ですか。 それでは、次第にある平面図案についてはまた次回ということで、プ		いうことは考えておりません。
では、また教育委員会と話はしていければなと思います。 それでは、いかがでしょうか。ご意見いろいろ出ましたけれども。 教育施設計画 推進担当係長 繰り返しになるのですけれども、プールの整備については、教育内容にも大きく関わる部分でもございますので、本日頂いたご意見を踏まえまして、学校や関係課と協議をして、次回以降に皆様にお伝えできればと考えておりますので、よろしくお願いいたします。 と考えておりますので、よろしくお願いいたします。 どうしましょうか、平面図案については。 教育施設計画 今日はもうちょっと時間的に厳しいと思いますので、次回に。 推進担当係長 進行役 大丈夫ですか。 それでは、次第にある平面図案についてはまた次回ということで、プ	進行役	よろしいですか。ありがとうございます。
*** それでは、いかがでしょうか。ご意見いろいろ出ましたけれども。 **教育施設計画 推進担当係長 ##進担当係長 ##進担当係長 ##進担当係長 ##進担当係長 ##行役 ##行役 ##行役 ##行役 ##行役 ##行役 ##担当係長 ##行役 ##担当係長 ##担当係長 ##担当係長 ##担当係長 ##担当係長 ##担当係長 ##担当係長		それでは、地域防災、保護者の方、あるいは指導の面とか。学校とし
 教育施設計画 推進担当係長 繰り返しになるのですけれども、プールの整備については、教育内容にも大きく関わる部分でもございますので、本日頂いたご意見を踏まえまして、学校や関係課と協議をして、次回以降に皆様にお伝えできればと考えておりますので、よろしくお願いいたします。 進行役 それでは、プールに関してはまた次回ということで、よろしくお願いいたします。 どうしましょうか、平面図案については。 教育施設計画 推進担当係長 進行役 大丈夫ですか。 それでは、次第にある平面図案についてはまた次回ということで、プ 		ては、また教育委員会と話はしていければなと思います。
 推進担当係長 繰り返しになるのですけれども、プールの整備については、教育内容にも大きく関わる部分でもございますので、本日頂いたご意見を踏まえまして、学校や関係課と協議をして、次回以降に皆様にお伝えできればと考えておりますので、よろしくお願いいたします。 進行役 それでは、プールに関してはまた次回ということで、よろしくお願いいたします。 どうしましょうか、平面図案については。 教育施設計画 今日はもうちょっと時間的に厳しいと思いますので、次回に。 推進担当係長 進行役 大丈夫ですか。 それでは、次第にある平面図案についてはまた次回ということで、プ 		それでは、いかがでしょうか。ご意見いろいろ出ましたけれども。
にも大きく関わる部分でもございますので、本日頂いたご意見を踏まえまして、学校や関係課と協議をして、次回以降に皆様にお伝えできればと考えておりますので、よろしくお願いいたします。	教育施設計画	ご意見ありがとうございます。
まして、学校や関係課と協議をして、次回以降に皆様にお伝えできればと考えておりますので、よろしくお願いいたします。	推進担当係長	繰り返しになるのですけれども、プールの整備については、教育内容
 進行役 それでは、プールに関してはまた次回ということで、よろしくお願いいたします。 どうしましょうか、平面図案については。 教育施設計画 今日はもうちょっと時間的に厳しいと思いますので、次回に。		にも大きく関わる部分でもございますので、本日頂いたご意見を踏まえ
 進行役 それでは、プールに関してはまた次回ということで、よろしくお願いいたします。 どうしましょうか、平面図案については。 教育施設計画 今日はもうちょっと時間的に厳しいと思いますので、次回に。 推進担当係長 進行役 大丈夫ですか。 それでは、次第にある平面図案についてはまた次回ということで、プ 		まして、学校や関係課と協議をして、次回以降に皆様にお伝えできれば
いたします。		と考えておりますので、よろしくお願いいたします。
どうしましょうか、平面図案については。	進行役	それでは、プールに関してはまた次回ということで、よろしくお願い
教育施設計画 今日はもうちょっと時間的に厳しいと思いますので、次回に。 推進担当係長 進行役 大丈夫ですか。 それでは、次第にある平面図案についてはまた次回ということで、プ		いたします。
推進担当係長進行役大丈夫ですか。それでは、次第にある平面図案についてはまた次回ということで、プ		どうしましょうか、平面図案については。
進行役 大丈夫ですか。 それでは、次第にある平面図案についてはまた次回ということで、プ	教育施設計画	今日はもうちょっと時間的に厳しいと思いますので、次回に。
それでは、次第にある平面図案についてはまた次回ということで、プ	推進担当係長	
	進行役	大丈夫ですか。
ールを含めて、よろしくお願いしたいと思います。		それでは、次第にある平面図案についてはまた次回ということで、プ
·		ールを含めて、よろしくお願いしたいと思います。

それでは、プール、いろいろありましたけれども、また意見をまとめて、案の提示をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。 では、事務局から連絡事項をお願いいたします。

教育施設計画 推進担当係長

長時間どうもありがとうございました。今日、何とかL型ということで、配置案がまとまってよかったなと考えております。

事務局から4点ございます。

まず1つは、平面図の件なのですけれども、今日議論できなかったのですが、今まで頂いたご意見や、それ以外にもご意見がある方いらっしゃると思いますので、できれば11月16日までに、事務局にご意見ある方は、お電話もしくはメール等でお伝えいただければ次回の懇談会に反映できると思いますので、ご協力よろしくお願いいたします。

2点目は、受付でもお話しさせていただいたのですが、杉二小の水泳の授業の見学会が、11月11日の金曜日と15日の火曜日、朝8時50分、Vimさん集合ということになります。今回謝礼金は出ないので、ご希望の方だけにはなるのですけれども、先ほど出られると言われた方、まだ考え中の方は事務局にお声かけいただければと思いますので、よろしくお願いします。

行かれる方、プールサイドまで行きますので、足が濡れますのでタオルをお持ちいただいたほうがいいのと、あと、中は暖かいので、着脱できるほうがいいかと思いますので、よろしくお願いします。

3点目は、次回の開催日で、既に通知はお送りしたのですが、12月 13日火曜日の2時からということで、神明中の体育館で開催いたします。同じ曜日、時間が続いて大変恐縮なのですが、ご理解いただければ と思います。

開催時間のアンケートを頂きましたので、第8回以降については、そちらのアンケートも踏まえて、改めて日程等を調整させていただきたいと思います。アンケートをお持ちいただいた方で、まだ出していない方は、最後、受付に出していただければと思います。

以上です。

進行役

それでは、最後に、学校整備担当部長から挨拶をお願いいたします。

学校整備担当 部長

皆さん、長時間にわたり本当にありがとうございました。特に、今日 の議論の前段では、いよいよ校舎配置について結論を頂きました。

私もいろいろな中学校、小学校をやりましたけれども、大体、ここは 2案だったのですけれども、ABCD、4つぐらいあって、結構割れる のですね。割れた中で、どんどんどんどん絞り込んでいくのに2回も3 回もやるのですが、ここは本当に、チョイスが少なかったというのもあるのですけれども、しっかりと皆さんに決めていただきました。本当にありがたいと思っていまして、さらに、今回の校舎配置を基礎にして、今度は平面図、給食室をどうするかとか、そういったことも含めて、また改めて皆さんに案をお示ししたいなと思ってございます。 それから、最後、後段のほうでプールの話をしました。なぜ、このプールを考え直す時期に来ているのかということは、先ほどご質問にお答えしたとおりでございますが、様々、まだまだ選択肢はあろうかなと。ぜひ皆さんに見てもらって、感じてもらって、考えていただいて、こちらのほうも結論を出していきたいと思ってございます。 本日は本当に長時間にわたりありがとうございました。以上でござい

本日は本当に長時間にわたりありがとうございました。以上でございます。

進行役

それでは、本日はこれで閉会といたします。ありがとうございました。